

平成26年度 宇治川浸水対策調整会議
平成26年度 日下川浸水対策調整会議

議事次第

日 時：平成26年9月1日(月) 11時00分～12時00分
場 所：高知河川国道事務所 4F会議室

【開会挨拶】

- ・四国地方整備局 高橋 河川調査官
- ・いの町 塩田 いの町長
- ・日高村 戸梶 日高村長

【議事項目】

1. 会議について
2. 台風12・11号の出水状況等について
 - ・ 出水状況について
 - ・ 浸水被災状況について
3. その他

【閉会挨拶】

- ・高知県 汲田 河川課長補佐(代理)

<配布資料>

議事次第

- 資料-1-1 台風12号による仁淀川の出水状況について
- 資料-1-2 台風11号における仁淀川の出水状況について
- 資料-1-3 台風12号における事業効果について
- 資料-1-4 台風11号における事業効果について
- 資料-2-1 宇治川における台風12号による浸水被害状況図
- 資料-2-2 宇治川における台風11号による浸水被害状況図
- 資料-2-3 日下川における台風12号による浸水被害状況図
- 資料-2-4 日下川における台風11号による浸水被害状況図

平成26年8月台風12号における 仁淀川に よど がわの出水状況について

(速報)

仁淀川に よど がわ流域では、記録的な豪雨に見舞われ、仁淀川流域の平均累加雨量は、8月5日午前0時までに724mmを記録しました。この豪雨により、伊野いの水位観測所（仁淀川基準地点）の最高水位は7.32mを記録し、ピーク時の流量は毎秒約6,900m³と推定しています。

<要旨>

◇仁淀川では、はん濫注意水位を0.72m上回り、避難判断水位に残り0.38mと迫る水位を記録。

◇仁淀川下流域で記録的な豪雨。

- ・宇治川うじがわ：枝川えだがわ雨量観測所で 総雨量 875mm
- ・日下川くさかがわ：岩目地いわめじ雨量観測所で 総雨量 811mm
- ・波介川はげがわ：家俊いえとし雨量観測所で 総雨量 697mm

◇この豪雨により大規模な内水はん濫が発生。

- ・宇治川で浸水面積 25ha、浸水戸数 254戸
- ・日下川で浸水面積 232ha、浸水戸数 160戸
- ・波介川で浸水面積 210ha、浸水戸数 15戸
- ・その他仁淀川直轄管理区間沿川
浸水面積 112ha、浸水戸数 61戸

◇四国地方整備局では、新宇治川放水路、日下川放水路、波介川河口導流路の運用のほか、排水ポンプ場5施設の稼働、排水ポンプ車2台の出動など被害軽減に努めました。

※本資料による数値は、現時点での速報値であり、今後修正される場合があります。

※家屋浸水被害は、8月29日時点の市町村聞き取りの数量です。

気象の概要

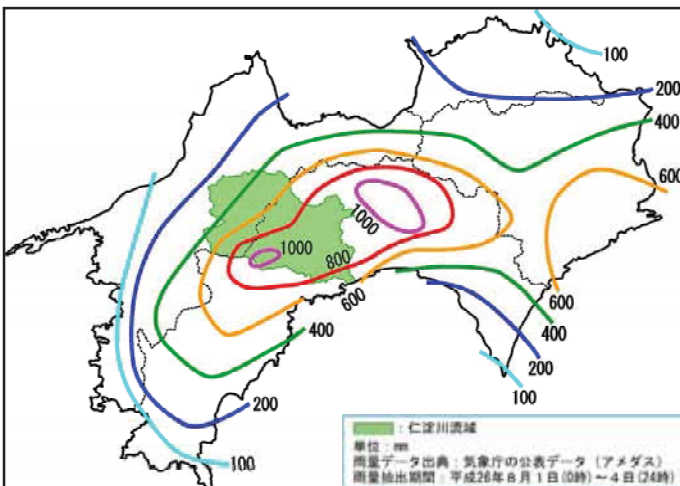
平成 26 年 7 月 30 日午前 3 時にフィリピンの東の海上で発生した台風 12 号は、大型の台風となって沖縄の南海上を北上し、7 月 31 日から 8 月 1 日にかけて沖縄・奄美に接近しました（中心気圧 980 ヘクトパスカル）。その後、台風 12 号は暴風域を伴いながら東シナ海を北上し、8 月 4 日午前 3 時に黄海で熱帯低気圧に変わりました。

仁淀川流域では、この台風を取り巻く雨雲により 8 月 1 日から 4 日までの累加降水量が多いところで 1,000 ミリを超えるなど、記録的な大雨となりました。

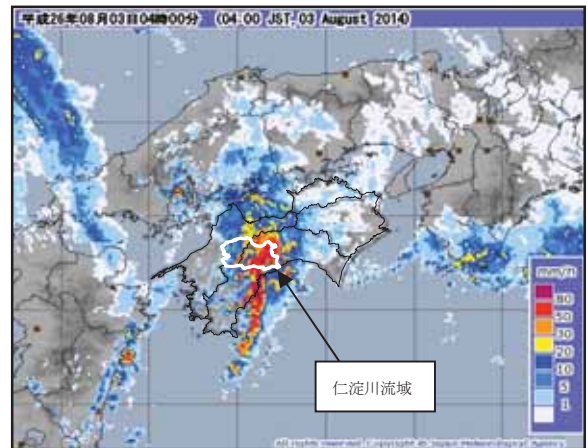
また、4 日間の流域平均降水量は、仁淀川流域で 724mm（速報値）、仁淀川中流域で 821mm（速報値）、仁淀川下流域で 926mm（速報値）を記録しました。

■台風 12 号等雨量線図

〔総雨量：平成 26 年 8 月 1 日～4 日〕 気象庁観測地点

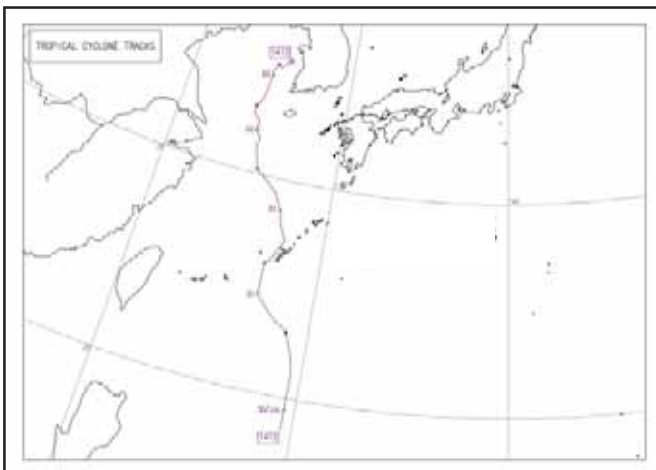


■レーダー雨量画像(高知地方気象台提供)

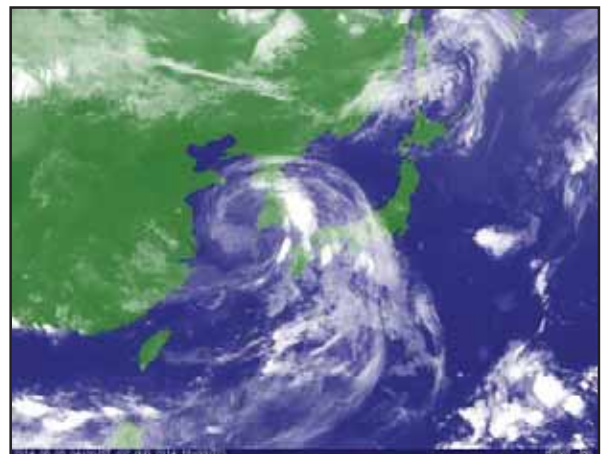


平成 26 年 8 月 3 日 4 時

■台風 12 号経路図(高知地方気象台提供)



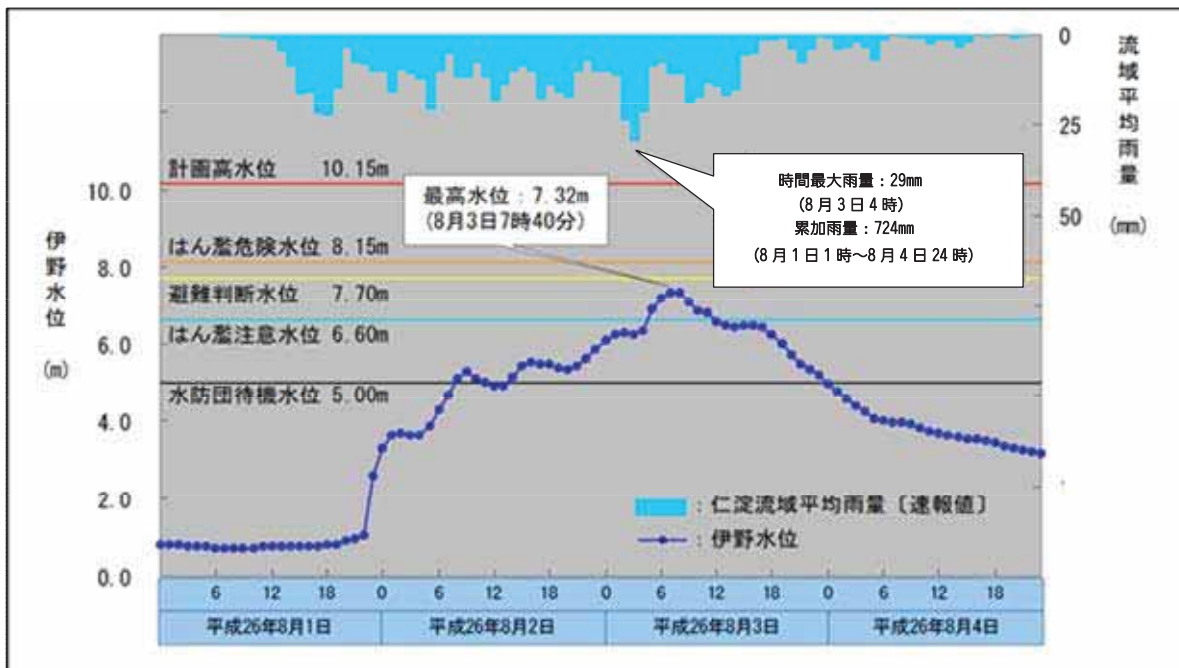
■気象衛星画像(高知地方気象台提供)



平成 26 年 8 月 3 日 4 時

仁淀川の出水状況

仁淀川流域では、8月1日から4日までの流域平均雨量で724mmとなる激しい降雨により、吾川郡いの町の伊野水位観測所(基準地点)において、2日8時40分頃に「水防団待機水位5.00m」、3日5時40分頃に「はん濫注意水位6.60m」を超過し、3日7時40分頃に最高水位7.32mに達しました。



▲平常時の仁淀川橋付近
平常時の伊野水位観測所水位：約1m



約6mの水位低下



▲仁淀川橋付近
(平成26年8月3日10:10分頃)
同時刻の伊野水位観測所水位：7.02m

■ 出水経過一覧 (7月30日から8月4日)

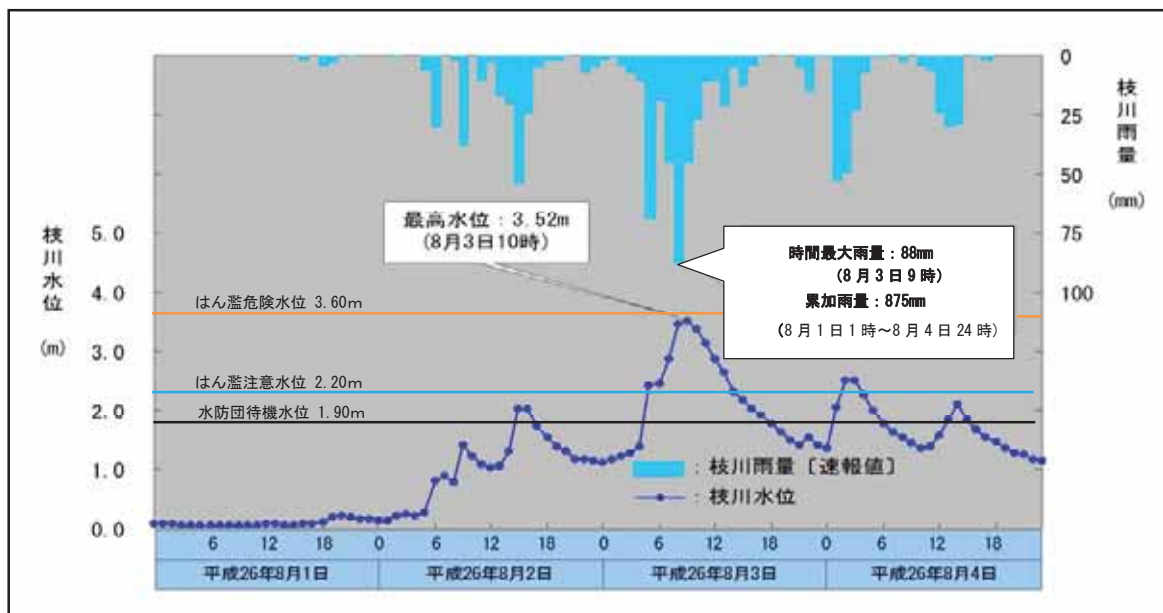
7月30日	3時00分	台風12号発生
8月2日	11時27分	大雨洪水警報発令
8月2日	8時40分頃	水防団待機水位5.00m超過
8月2日	9時00分	高知河川国道事務所 注意体制
8月2日	9時10分	水防警報第1号(待機)発令
8月2日	9時10分	水防警報第2号(準備)発令
8月2日	11時27分	大雨洪水警報発令
8月3日	5時40分	高知河川国道事務所 注意体制→警戒体制
8月3日	5時40分頃	はん濫注意水位6.60m超過
8月3日	5時50分	水防警報第3号(出動)発令
8月3日	6時40分	仁淀川はん濫注意情報発令
8月3日	7時40分頃	ピーク水位7.32m記録
8月3日	13時00分頃	はん濫注意水位6.60mを下回る
8月3日	20時00分	仁淀川はん濫注意情報解除
8月4日	8時30分	高知河川国道事務所 警戒体制→注意体制
8月4日	9時10分	水防警報第4号(出動→待機)発令
8月4日	15時00分	水防警報第5号(解除)発令
8月4日	17時30分	高知河川国道事務所 体制解除

仁淀川の出水状況

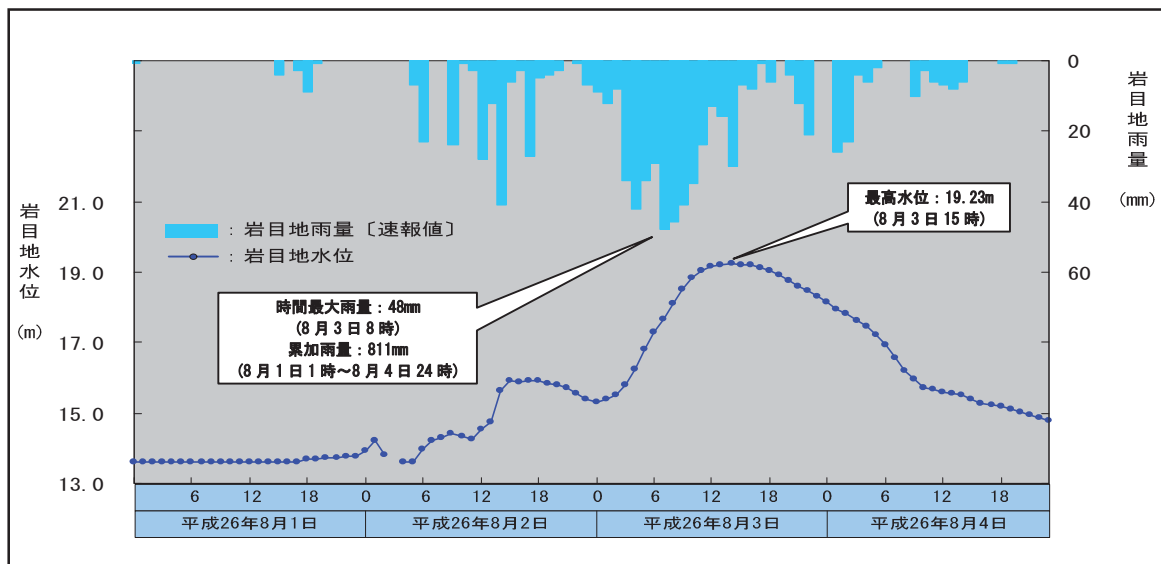
■ 代表的な雨量観測所

累加雨量 (8月1日1時~8月4日24時)								
上流域	おおど 大渡	1,015mm	中流域	おもいち 思地	1,111mm	下流域	えだがわ 枝川	875mm
	かわぐち 川口	787mm		おち 越知	966mm		いわめじ 岩目地	811mm
				ふるはた 古畑	1,003mm		いえとし 家俊	697mm

■ 宇治川（枝川観測所）の状況



■ 日下川（岩目地観測所）の状況



放水路・導流路の運用状況

宇治川、日下川、波介川では、8月2日から7日にかけて放水路及び導流路を運用することにより、各支川の内水を排水し、内水はん濫による浸水被害の軽減を図りました。

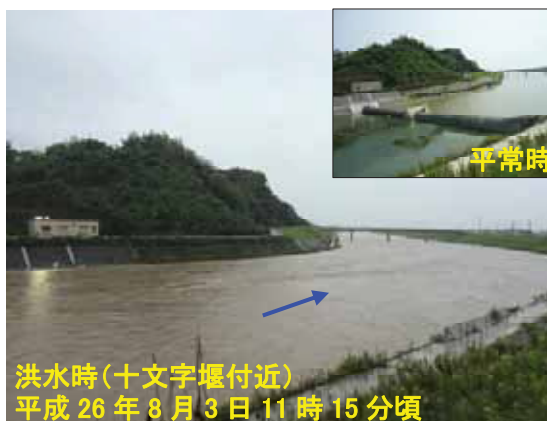
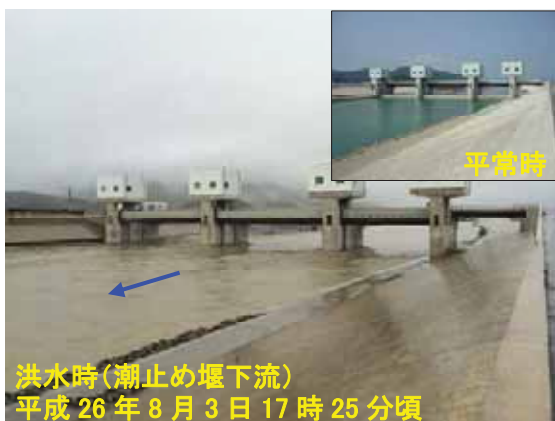
■新宇治川放水路の状況



■日下川放水路の状況



■波介川河口導流路の状況



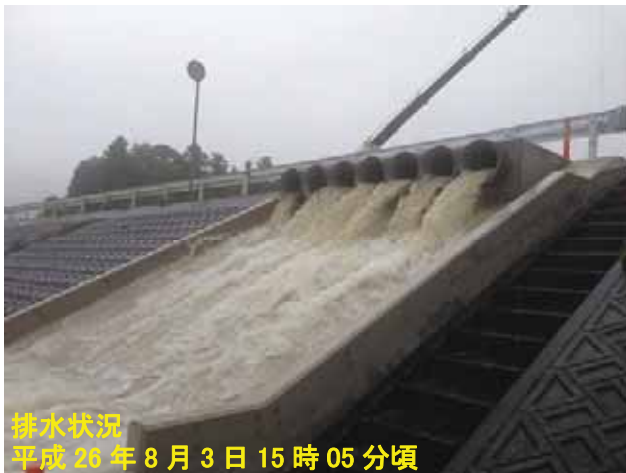
施設名	運用期間
新宇治川放水路	8月2日 7:17～8月6日 0:25 約89時間
日下川放水路	8月2日 1:57～8月7日 6:55 約125時間
波介川河口導流路	8月2日 3:55～8月4日 22:29 約67時間

排水ポンプ設備等の稼働状況

台風 12 号出水に伴う仁淀川本川の水位上昇により、各支川では内水はん濫による被害を軽減するため、排水ポンプ場の運転を行うとともに、排水ポンプ車を 2 台出動させ内水の排水を行いました。

■排水ポンプ車の稼働状況（日下川）

日下川下流端の神母樋門地点に出動した排水ポンプ車（排水能力 30m³/min）により、8 月 2 日 12 時から 20 時までの 8 時間で約 15,000m³の排水を行い、浸水被害の軽減を図りました。

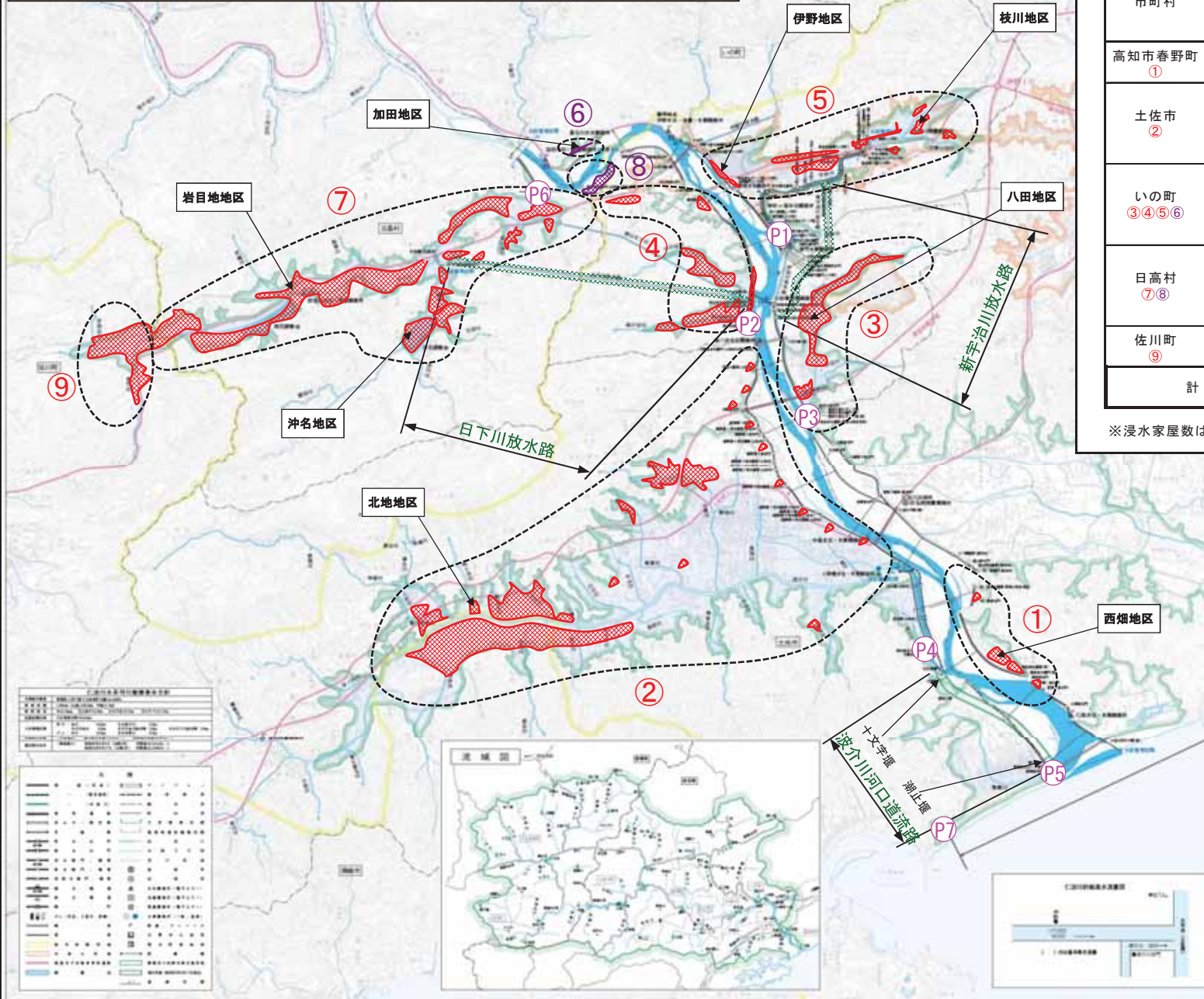


平成 26 年 8 月 5 日 7:00 現在（ポンプ運転終了）

設備等名称	位置	平面図 位置番号	ポンプ規模	稼働時間 (8月2日～5日)	備考
宇治川排水機場	宇治川右岸(いの町音竹) 0.6k-60m付近	(P1)	40m ³ /s	8月2日 2:00～ 8月5日 7:00	約3,290,000m ³ を排水
南の谷排水機場	仁淀川右岸(いの町大内) 8.8k+40m付近	(P2)	25m ³ /s	8月2日 7:00～ 8月4日 4:00	約2,160,000m ³ を排水
奥田川排水機場	仁淀川左岸(いの町八田) 7.0k+117m付近	(P3)	15m ³ /s	8月2日 7:00～ 8月4日 1:00	約1,650,000m ³ を排水
用石排水機場	仁淀川右岸(土佐市用石) 2.4k-5m付近	(P4)	2.5m ³ /s	8月3日 8:00～ 8月3日 12:00	約26,000m ³ を排水
新居排水機場	仁淀川右岸(土佐市新居) -0.2k+110m付近	(P5)	15.4m ³ /s	8月2日 10:00～ 8月4日 8:00	約1,020,000m ³ を排水
排水ポンプ車	日下川(日高村下村)	(P6)	30m ³ /min	8月2日 12:00～ 8月2日 20:00	約15,000m ³ を排水
排水ポンプ車	新堀川(新居地先)	(P7)	30m ³ /min	8月3日 14:00～ 8月4日 15:00	約9,000m ³ を排水

(排水量については、ポンプ規模×運転時間で算定した概数値です)

仁淀川 平成26年8月 台風12号浸水被害状況



各流域における浸水被害状況

市町村	流域	浸水面積 (ha)		家屋浸水 (戸)	
		内水	溢水	床下	床上
高知市春野町 ①	その他	14	0	1	0
土佐市 ②	波介川	210	0	8	7
	その他	5	0	30	3
いの町 ③④⑤⑥	宇治川	25	0	111	143
	その他	93	1	29	10
日高村 ⑦⑧	その他	0	6	0	0
	日下川	189	0	50	109
佐川町 ⑨	日下川	43	0	1	0
計		579	7	230	272

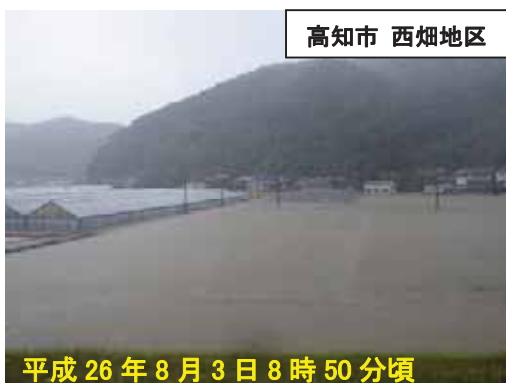
※浸水家屋数は市町村聞き取り (平成26年8月29日現在)

凡例

- 内水氾濫
- 溢水氾濫

浸水被害の状況

仁淀川及び支川の沿川において、家屋の床上・床下浸水や田畑冠水の被害が発生しました。



平成２６年８月台風１１号における
仁淀川の出水状況について

(速報)

○ 仁淀川流域では、台風１１号により８月８日から１０日までの降雨が、流域平均雨量５３０mmに達する記録的な豪雨。

※台風１２号と台風１１号を合わせると１,２８５mm（年平均雨量約２,５００mmの約５割）

○ 仁淀川では、伊野地点で「はん濫危険水位」を超過し、浸水面積約５７０ha、浸水家屋約２８０戸の浸水被害が発生。

※浸水家屋数については、現在調査中の土佐市を除く。

○ 放水路、導流路、排水ポンプ等を運転し、内水はん濫による浸水被害の軽減を図った。

○ 大渡ダムでは、最大で毎秒約６２０m³の洪水貯留を行い、水位低下効果を発揮した。

※本資料による数値は、現時点での速報値であり、今後修正される場合があります。

※家屋浸水被害は、８月２９日時点の市町村聞き取りの数量です。

気象の概要 (平成 26 年 8 月 台風 11 号)

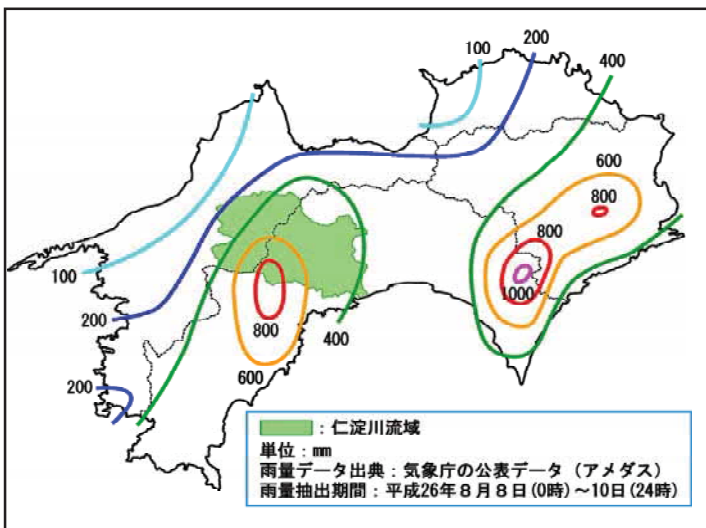
平成 26 年 7 月 29 日 12 時にマリアナ諸島の海上で発生した台風 11 号は、大型の台風となって沖縄の南海上を北上し、8 月 7 日から 8 月 8 日にかけて沖縄・奄美に接近しました（中心気圧 955 ヘクトパスカル）。その後、暴風域を伴いながら北北東に進み、8 月 10 日 6 時過ぎには高知県安芸市周辺に上陸し、四国・近畿地方を横断して日本海を北北東に進み、8 月 11 日 9 時に温帯低気圧に変わりました。

仁淀川流域では、この台風を取り巻く雨雲により 8 月 8 日から 10 日までの累加降水量が多いところで 900 ミリを超えるなど、記録的な大雨となりました。

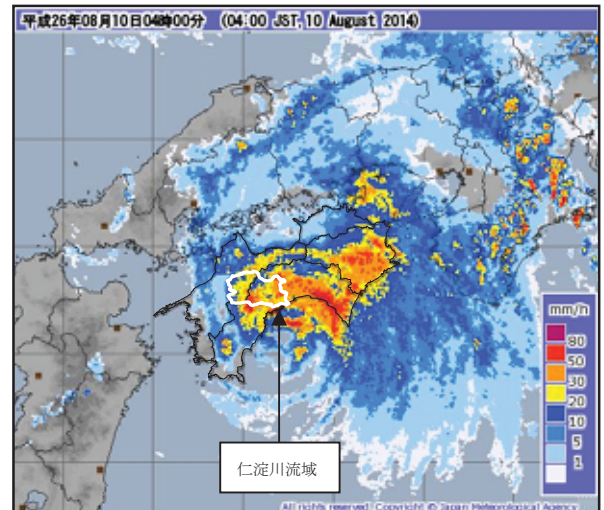
また、3 日間の流域平均降水量は、仁淀川流域で 530mm(速報値)、仁淀川中流域で 660mm(速報値)、仁淀川下流域で 540mm(速報値)を記録しました。

■台風 11 号等雨量線図

〔総雨量：平成 26 年 8 月 8 日～10 日〕 気象庁観測地点

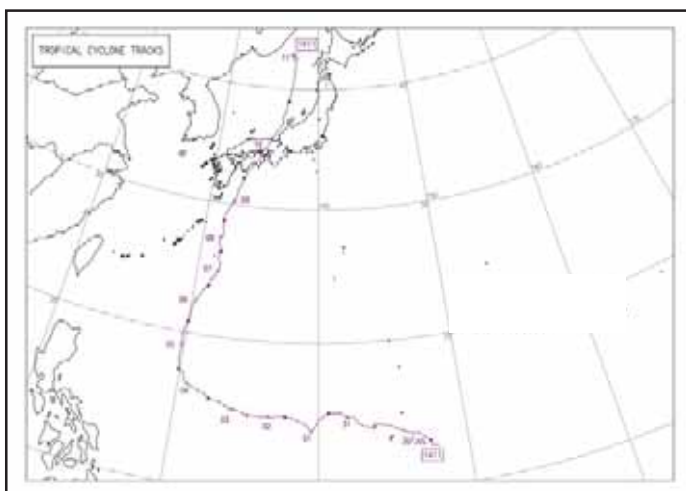


■レーダー雨量画像(高知地方気象台提供)

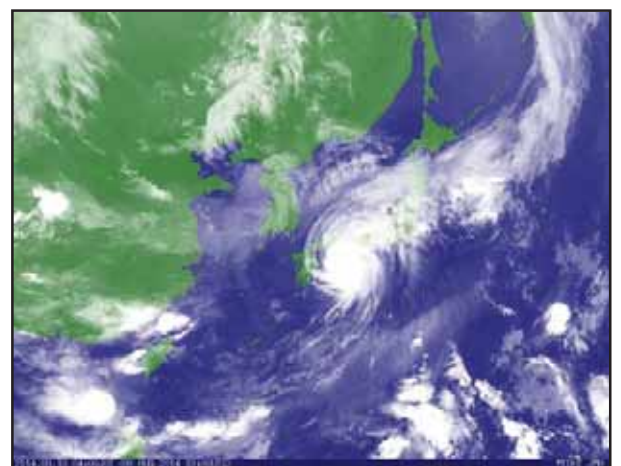


平成 26 年 8 月 10 日 4 時

■台風 11 号経路図(高知地方気象台提供)



■気象衛星画像(高知地方気象台提供)



平成 26 年 8 月 10 日 4 時

■代表的な雨量観測所

累加雨量 (8 月 8 日 1 時～8 月 10 日 24 時)

【上流域】

おおど
大渡 (国交省) 799mm

【中流域】

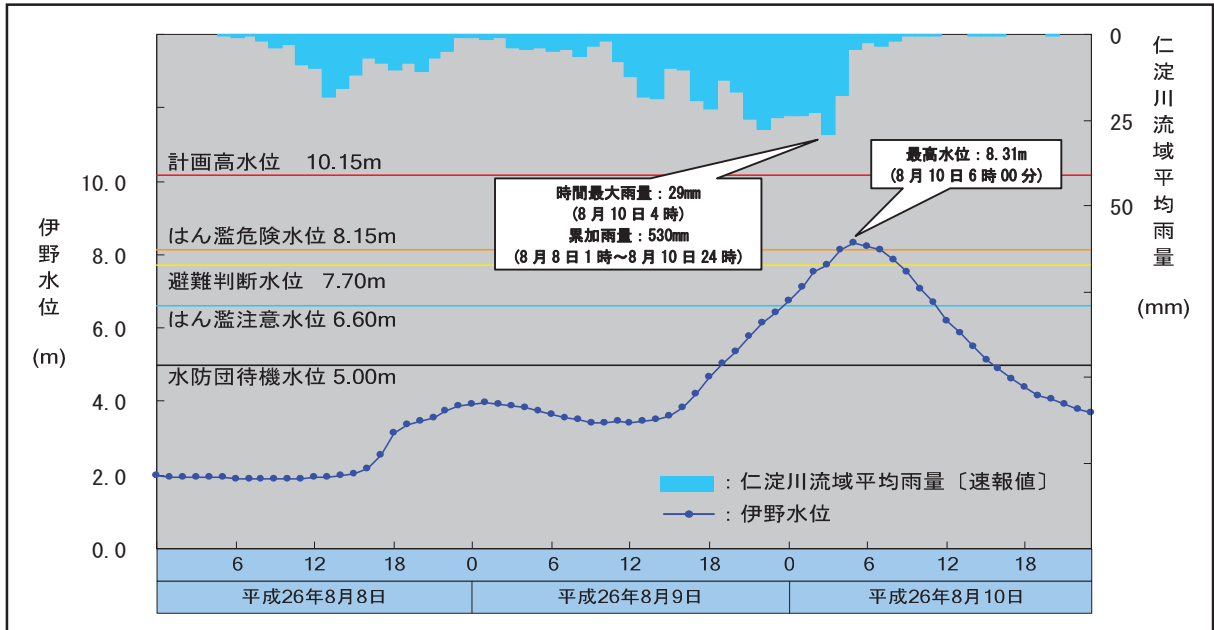
ふるはた
古畑 (国交省) 678mm

【下流域】

えだがわ
枝川 (国交省) 404mm

仁淀川の出水状況 (平成 26 年 8 月 台風 11 号)

仁淀川流域では、8月8日から10日までの流域平均雨量で530mmとなる激しい降雨により、吾川郡いの町の伊野水位観測所(基準地点)において、9日20時00分頃「水防団待機水位 5.00m」、10日0時20分頃「はん濫注意水位 6.60m」、10日3時50分頃「避難判断水位 7.70m」、10日5時10分頃「はん濫危険水位 8.15m」を超過し、10日6時00分頃に最高水位 8.31m に達しました。



■ 出水経過一覧 (7月29日から8月10日)

7月29日	12時00分	台風11号発生
8月9日	0時37分	大雨洪水警報 発令
8月9日	20時00分頃	水防団待機水位 5.00m 超過
8月9日	20時00分	高知河川国道事務所 注意体制
8月9日	20時30分	水防警報 第1号(待機)発令
8月9日	20時30分	水防警報 第2号(準備)発令
8月10日	0時00分	高知河川国道事務所 注意体制→警戒体制
8月10日	0時20分頃	はん濫注意水位 6.60m 超過
8月10日	0時40分	仁淀川はん濫注意情報発令
8月10日	0時50分	水防警報 第3号(出動)発令
8月10日	3時50分頃	避難判断水位 7.70m 超過
8月10日	4時10分	仁淀川はん濫警戒情報発令
8月10日	5時00分	高知河川国道事務所 警戒体制→非常体制
8月10日	5時10分頃	はん濫危険水位 8.15m 超過
8月10日	5時30分	仁淀川はん濫危険情報発令
8月10日	6時00分頃	ピーク水位 8.31m 記録
8月10日	8時00分頃	はん濫危険水位 8.15m を下回る
8月10日	8時50分	仁淀川はん濫警戒情報発令(危険情報解除)
8月10日	9時30分頃	避難判断水位 7.70m を下回る
8月10日	10時00分	高知河川国道事務所 非常体制→警戒体制
8月10日	10時40分	仁淀川はん濫注意情報発令(警戒情報解除)
8月10日	12時10分頃	はん濫注意水位 6.60m を下回る
8月10日	12時40分	仁淀川はん濫注意情報解除
8月10日	13時00分	高知河川国道事務所 警戒体制→注意体制
8月10日	13時00分	水防警報 第4号(解除)発令
8月10日	13時30分	高知河川国道事務所 体制解除



▲平常時の仁淀川橋付近
平常時の伊野水位観測所水位：約 1m



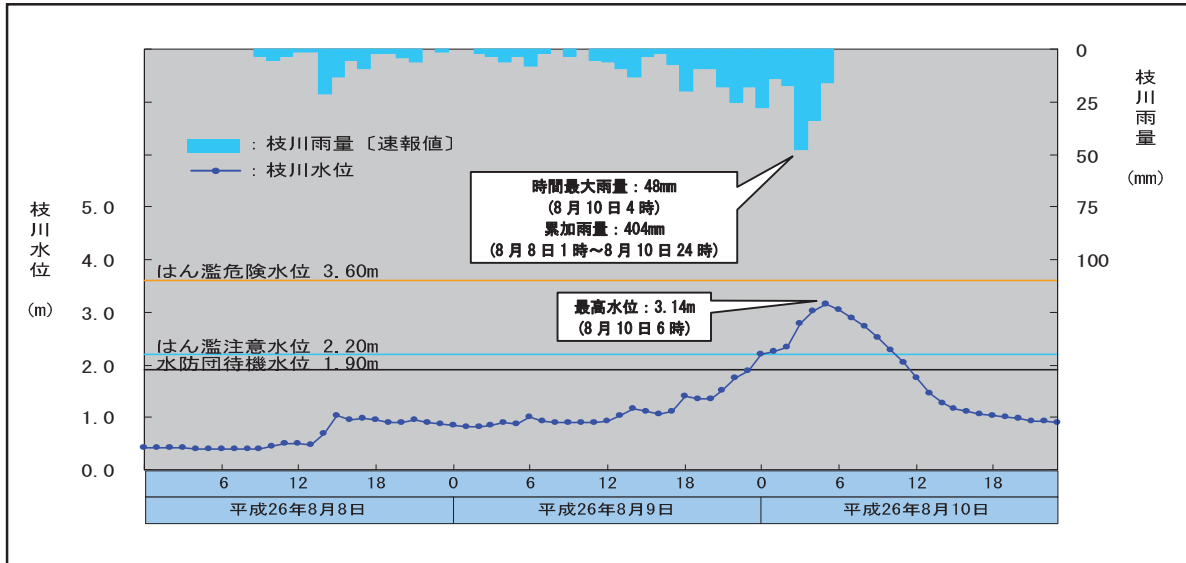
約 7m の水位上昇



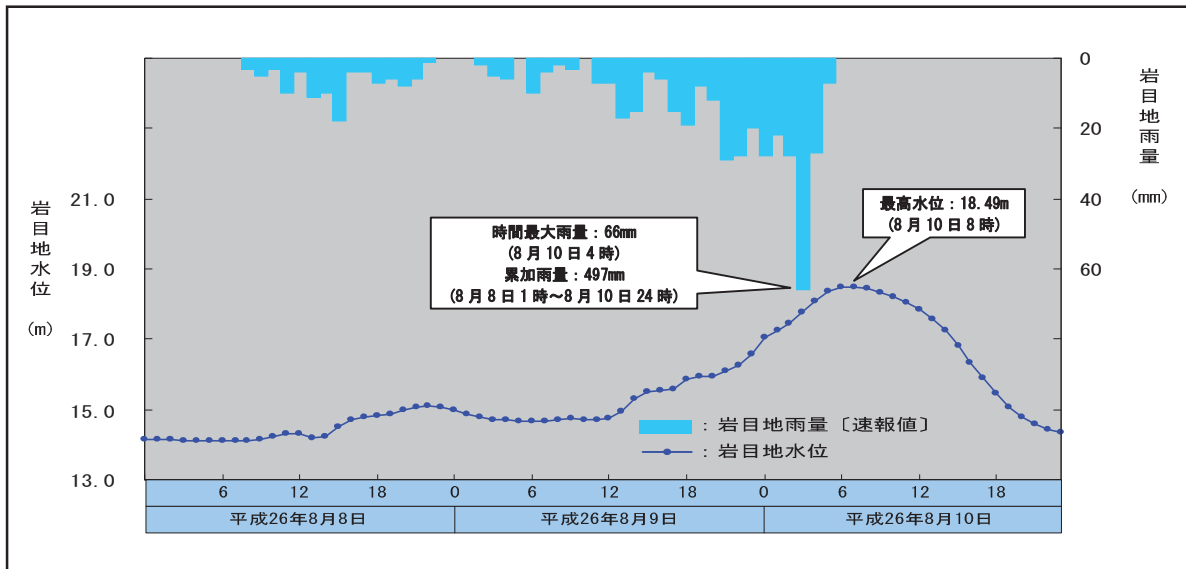
▲仁淀川橋付近
(平成 26 年 8 月 10 日 8 : 10 分頃)
同時刻の伊野水位観測所水位：8.06m

仁淀川の出水状況 (平成26年8月 台風11号)

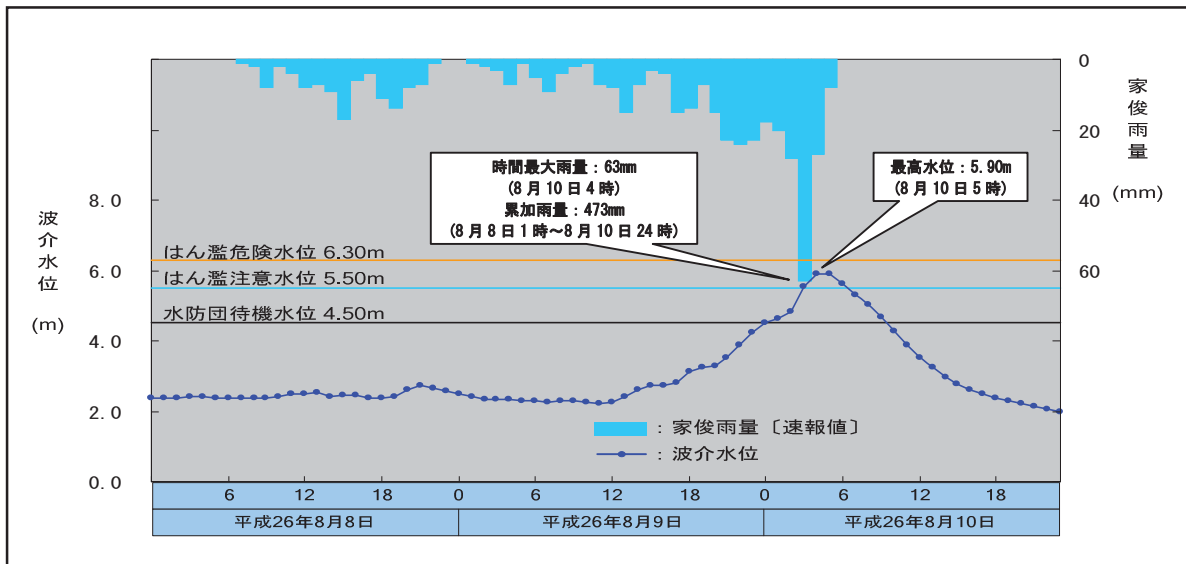
■ 宇治川 の状況



■ 日下川 の状況



■ 波介川 の状況



仁淀川の対応状況 (平成26年8月 台風11号)

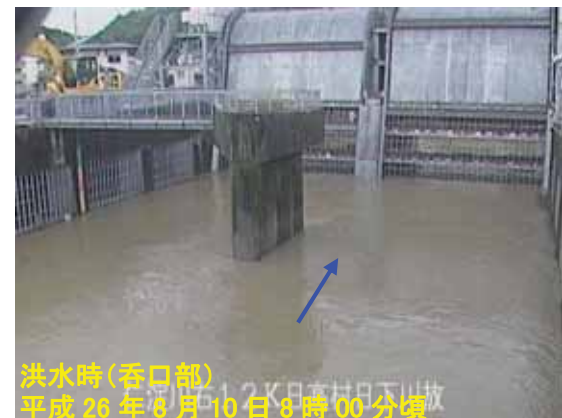
・放水路・導流路の運用状況

宇治川、日下川、波介川では、8月8日から12日にかけて放水路及び導流路を運用することにより、各支川の内水を排水し、内水はん濫による浸水被害の軽減を図りました。

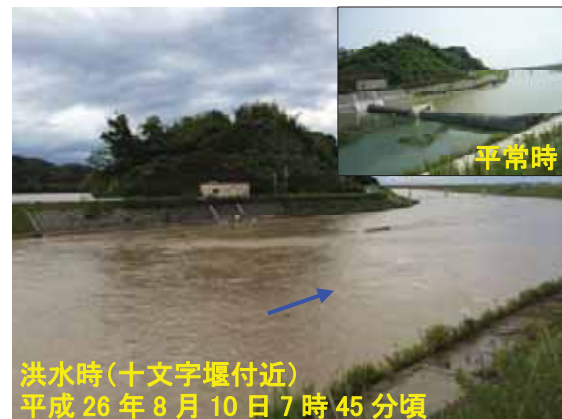
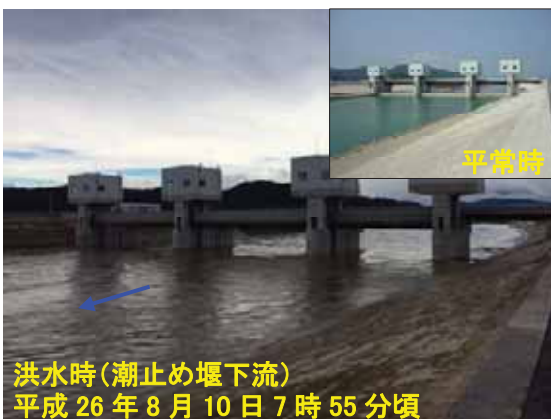
■新宇治川放水路の状況



■日下川放水路の状況



■波介川河口導流路の状況



施設名	運用期間	
新宇治川放水路	8月8日 11:54~8月11日 10:09	約70時間
日下川放水路	8月8日13:19~8月12日 7:24	約114時間
波介川河口導流路	8月8日 21:52~8月11日 7:46	約58時間

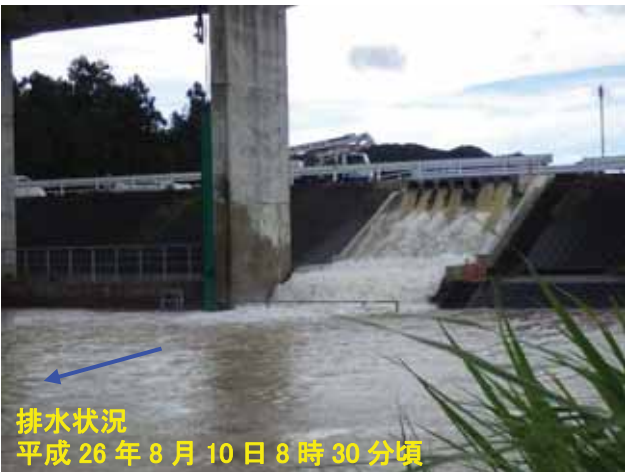
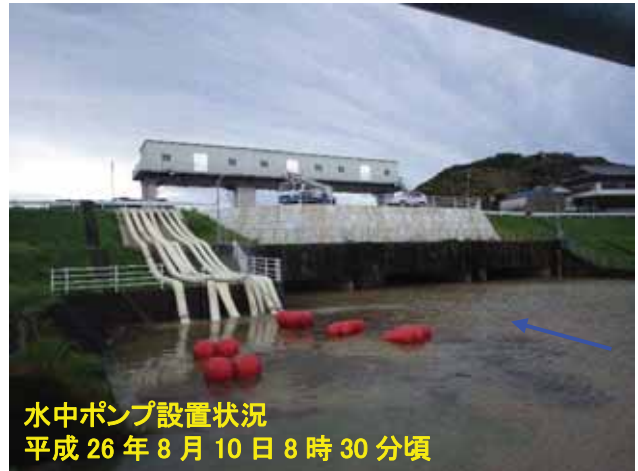
仁淀川の対応状況（平成26年8月 台風11号）

・排水ポンプ設備等の稼働状況

台風11号出水に伴う仁淀川本川の水位上昇により、各支川では内水はん濫による被害を軽減するため、排水ポンプ場の運転を行うとともに、排水ポンプ車を3台出動させ内水の排水を行いました。

■排水ポンプ車の稼働状況（日下川）

日下川下流端の^{いげひもん}神母樋門地点に出動した排水ポンプ車（排水能力150m³/min）により、8月9日19時から10日13時までの18時間で約162,000m³の排水を行い、浸水被害の軽減を図りました。



平成26年8月11日 17:00 現在（ポンプ運転終了）

設備等名称	位置	平面図位置番号	ポンプ規模	稼働時間 (8月9日～10日)	備考
宇治川排水機場	宇治川右岸(いの町音竹) 0.6k-60m付近	Ⓐ	40m ³ /s	8月8日 20:00～ 8月10日 23:00	約2,230,000m ³ を排水
南の谷排水機場	仁淀川右岸(いの町大内) 8.8k+40m付近	Ⓑ	25m ³ /s	8月9日 18:00～ 8月10日 19:00	約1,600,000m ³ を排水
奥田川排水機場	仁淀川左岸(いの町八田) 7.0k+117m付近	Ⓒ	15m ³ /s	8月9日 18:00～ 8月10日 18:00	約1,000,000m ³ を排水
新居排水機場	仁淀川右岸(土佐市新居) -0.2k+110m付近	Ⓓ	15.4m ³ /s	8月9日 15:00～ 8月10日 10:00	約580,000m ³ を排水
排水ポンプ車	日下川(日高村下村)	Ⓔ	150m ³ /min	8月9日 19:00～ 8月10日 13:00	約162,000m ³ を排水
排水ポンプ車	宇治川(いの町音竹)	Ⓕ	60m ³ /min	8月10日 2:00～ 8月10日 13:00	約39,000m ³ を排水
排水ポンプ車	奥田川(いの町八田)	Ⓖ	30m ³ /min	8月9日 23:00～ 8月10日 14:00	約27,000m ³ を排水

(排水量については、ポンプ規模×運転時間で算定した概数値です)

仁淀川の対応状況（平成26年8月 台風11号）

・大渡ダムでの洪水貯留の状況

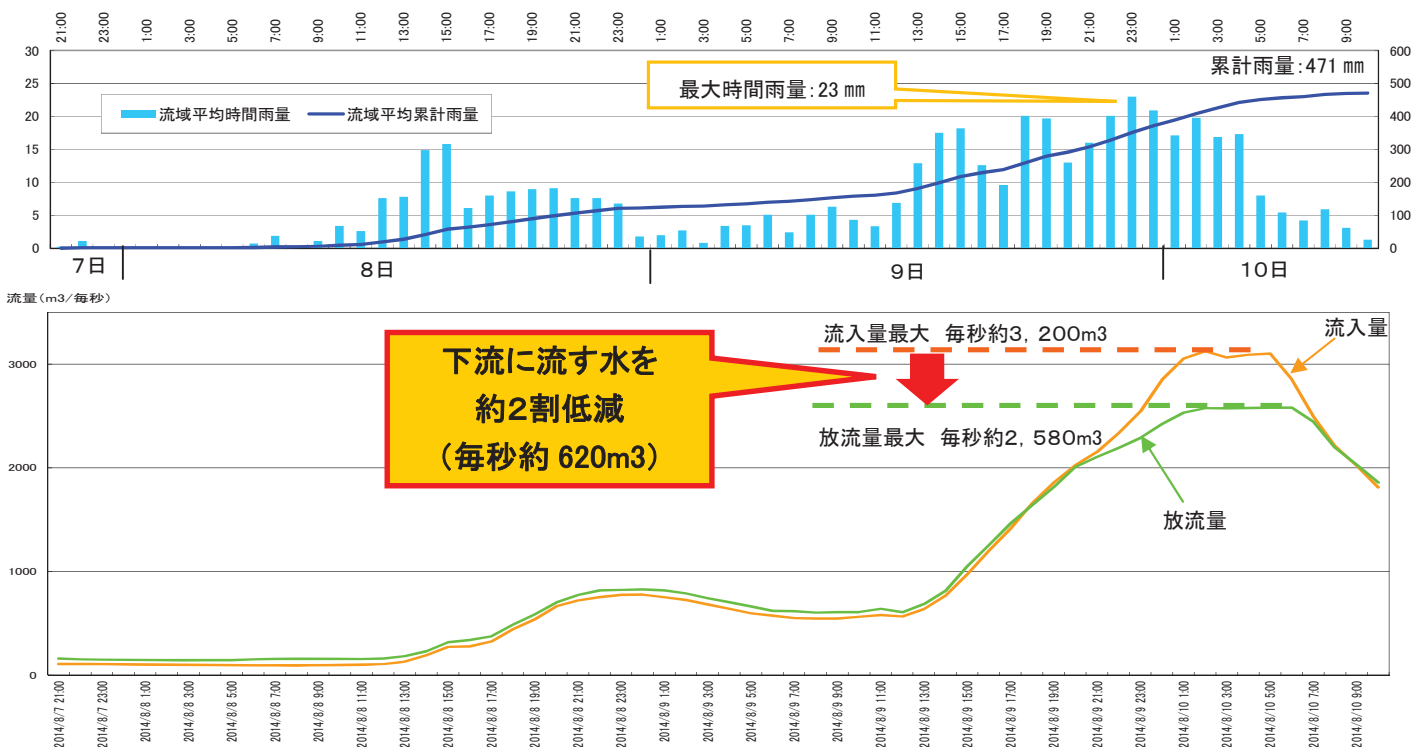
大渡ダムでは今年初めての防災操作を実施し、最大で毎秒約620m³の洪水貯留を行った結果、下記の地点で水位低下効果（速報値）が発揮されたものと推定されます。

- 伊野地点（一般国道33号仁淀川橋上流） 約0.2m
- 越知地点（越知町役場裏） 約0.5m
- 森地点（森沈下橋付近） 約1.4m

■大渡ダムの状況

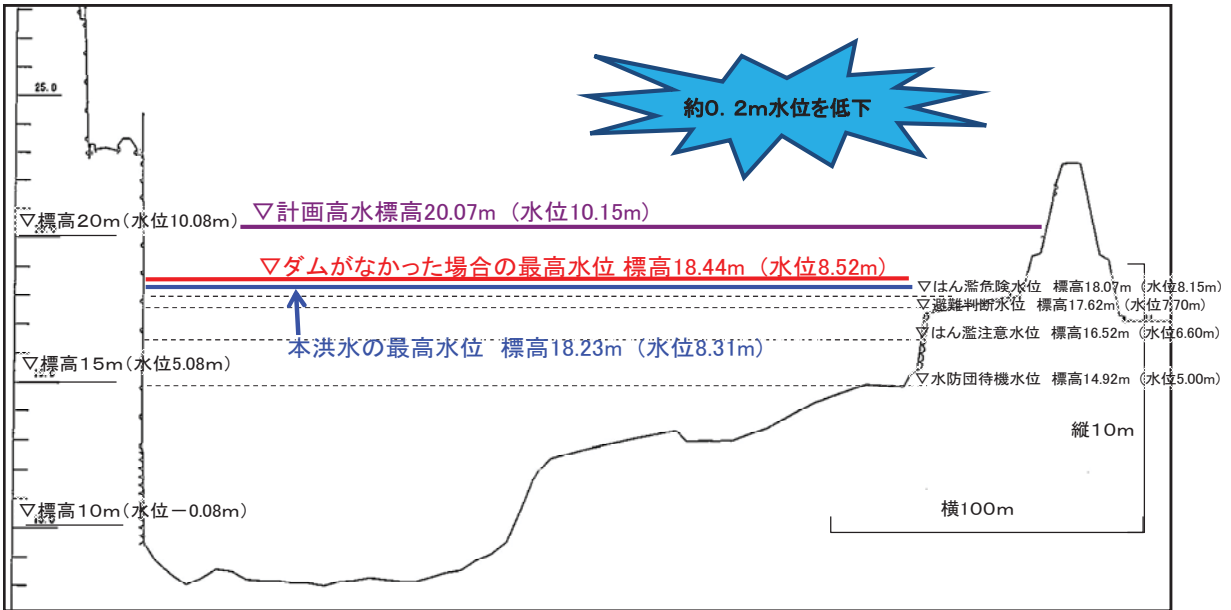


■大渡ダムの洪水貯留状況

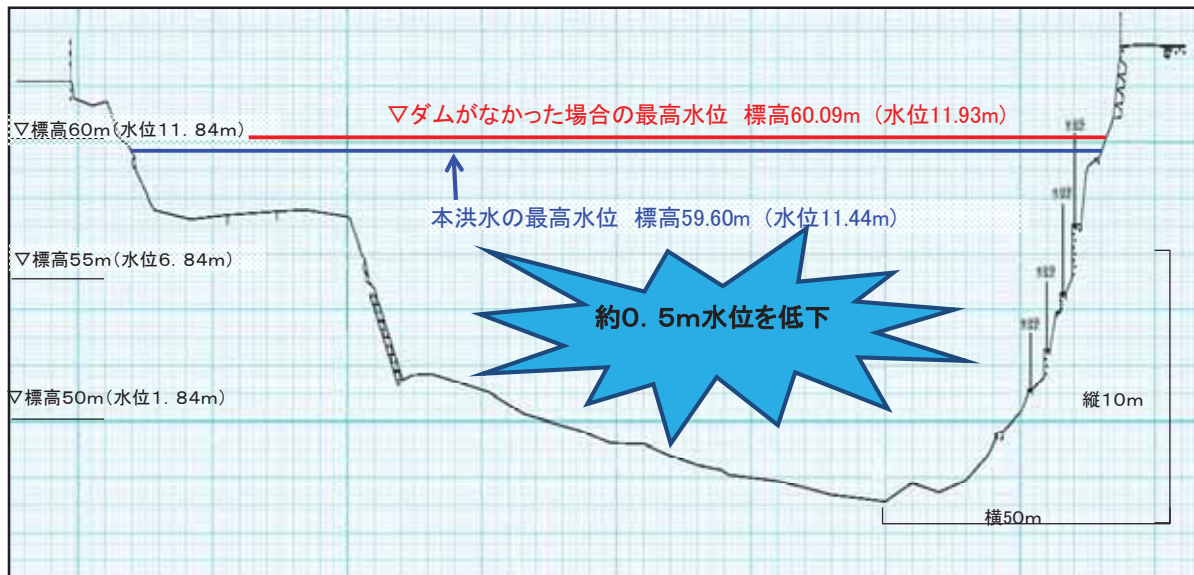


大渡ダムの洪水貯留による効果

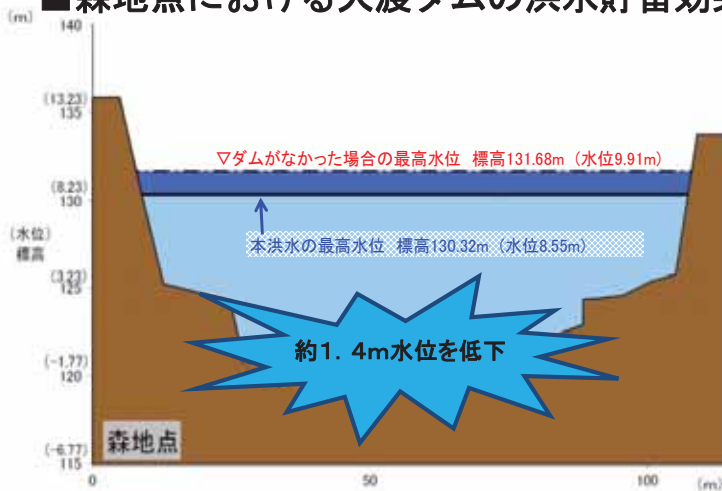
■伊野地点における大渡ダムの洪水貯留効果



■越知地点における大渡ダムの洪水貯留効果



■森地点における大渡ダムの洪水貯留効果



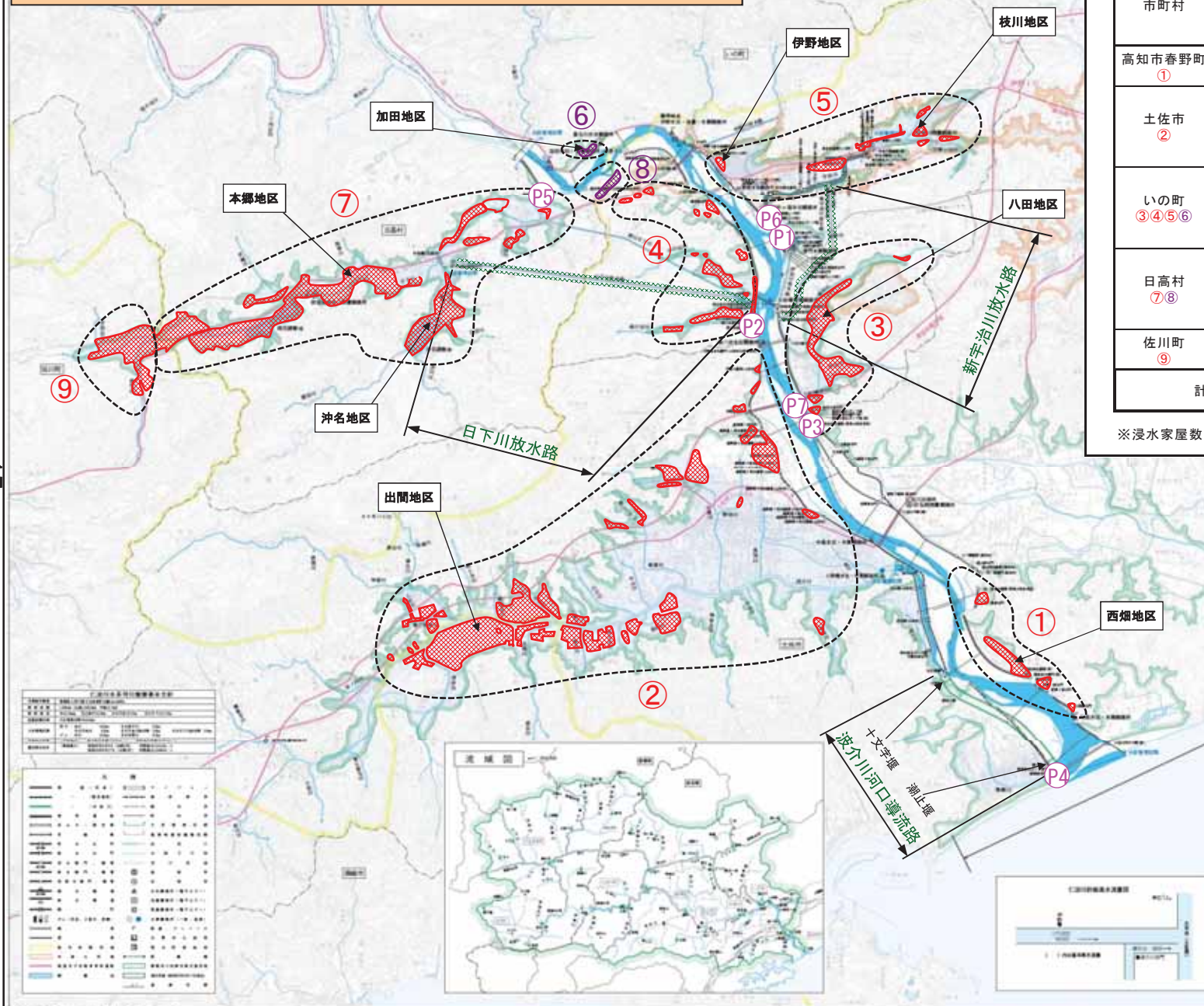
■位置図



※伊野、越知地点の水位低下効果はダムによる洪水貯留が、各地点で発現した場合の推定値です。

標高は東京湾平均海面からの高さを示しています。水位はその地点での水位計の読み値を示しています。

仁淀川 平成26年8月 台風11号浸水被害状況



各流域における浸水被害状況

市町村	流域	浸水面積 (ha)		家屋浸水 (戸)	
		内水	溢水	床下	床上
高知市春野町 ①	その他	19	0	0	0
土佐市 ②	波介川	202	0	2	1
	その他	27	0	134	20
いの町 ③④⑤⑥	宇治川	15	0	27	9
	その他	82	2	36	18
日高村 ⑦⑧	その他	0	5	0	0
	日下川	175	0	47	18
佐川町 ⑨	日下川	39	0	0	0
計		559	7	246	66

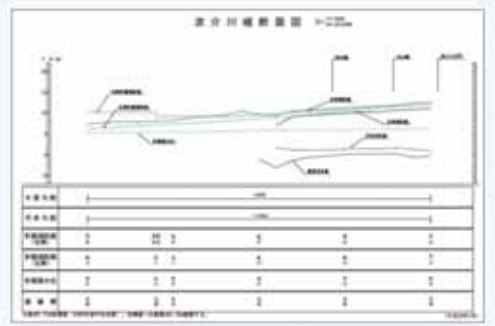
※浸水家屋数は市町村聞き取り (平成26年8月29日現在)

凡 例

- 内水氾濫
- 溢水氾濫

仁淀川水系河川管理区域表

河川名称	管理種別	管理主体
仁淀川	国	国土交通省
宇治川	市	高知市
波介川	市	土佐市
日下川	市	高知市
宇治川	市	いの町
日下川	市	日高村
日下川	市	佐川町
波介川	市	土佐市
宇治川	市	いの町
日下川	市	日高村
日下川	市	佐川町



浸水被害の状況 (平成26年8月 台風11号)

仁淀川及び支川の沿川において、家屋の床上・床下浸水や田畑冠水の被害が発生しました。



平成26年8月台風12号における
宇治川、日下川、波介川の事業効果について

(速報)

【宇治川】

- ・ 今回の豪雨と昭和50年8月台風5号の豪雨を比較すると、降雨量は約2.0倍。
- ・ これまでの新宇治川放水路、排水ポンプ場等の整備により、昭和50年8月台風5号の豪雨と比較して浸水面積、浸水戸数ともに約1割に減少。

【日下川】

- ・ 今回の豪雨と昭和50年8月台風5号の豪雨を比較すると、降雨量は約0.8倍。
- ・ これまでの日下川放水路等の整備により、昭和50年8月台風5号の豪雨と比較して浸水面積を約4割に減少し、浸水戸数を約2割に減少。

【波介川】

- ・ 今回の豪雨と平成17年9月台風9号の豪雨を比較すると、降雨量は約2.2倍。
- ・ これまでの波介川河口導流路等の整備により、平成17年9月台風9号の豪雨と比較して浸水面積を約4割に減少し、家屋浸水をほぼ解消。



※本資料による数値は、現時点での速報値であり、今後修正される場合があります。
※家屋浸水被害は、8月29日時点の市町村聞き取りの数量です。

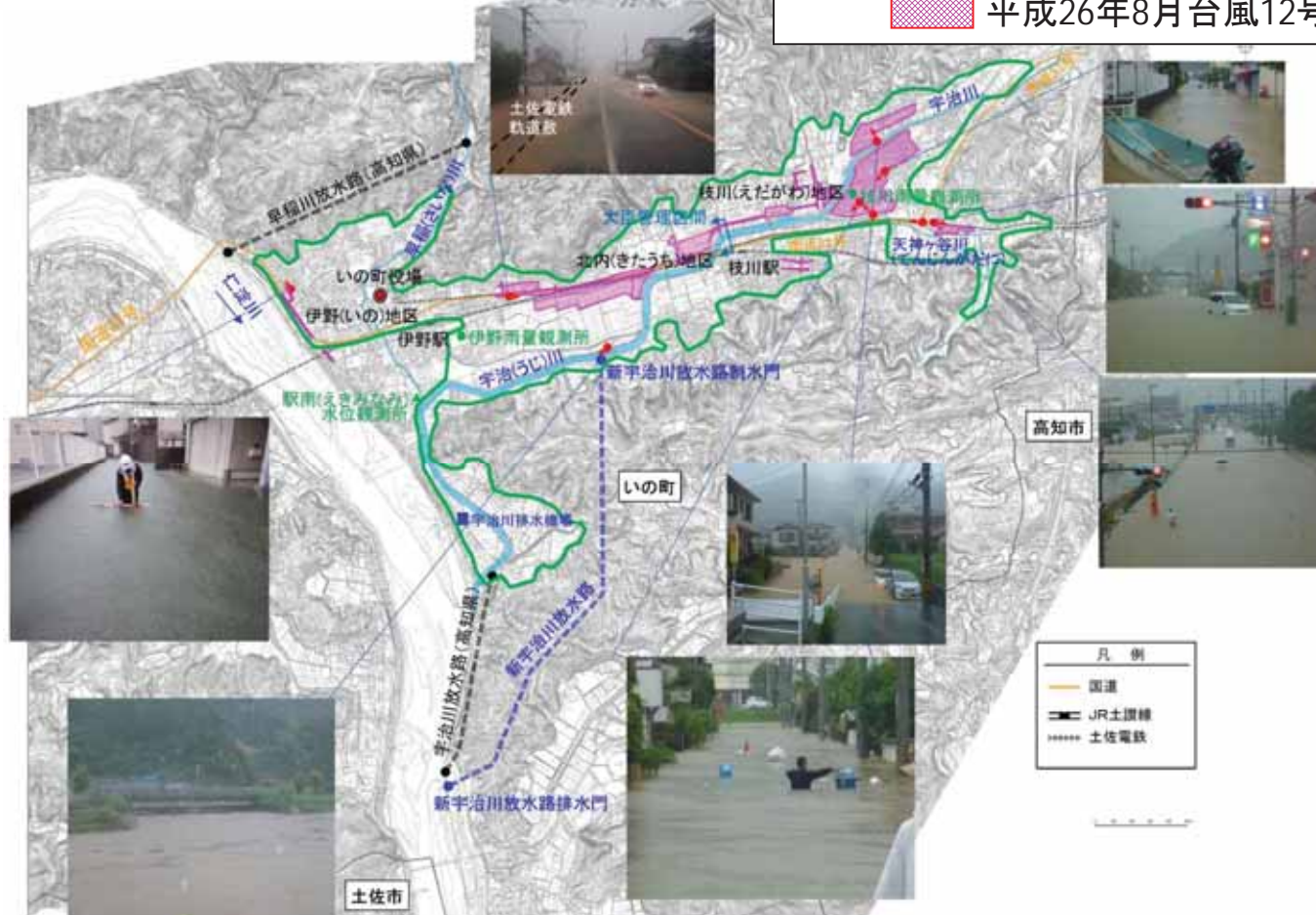
新宇治川放水路の効果について(平成26年8月台風12号)

- 新宇治川放水路完成前の昭和50年8月台風5号では総雨量431mm(8/16~8/18)の豪雨により、宇治川周辺において、浸水面積260ha、浸水家屋2,724戸の被害が発生しました。
- 一方、新宇治川放水路完成後の平成26年8月台風12号においては、総雨量860mm(8/1~8/4:伊野観測所)の猛烈な豪雨(昭和50年8月降雨の2.0倍に相当)となりましたが、浸水面積約25ha、浸水家屋255戸と被害を大幅に軽減しました。

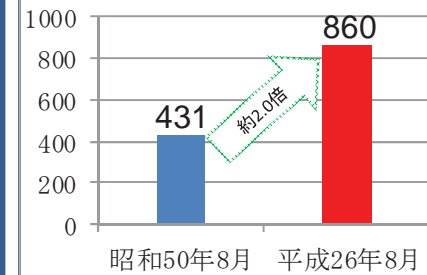
S50,H26浸水比較平面図

※写真はH26浸水

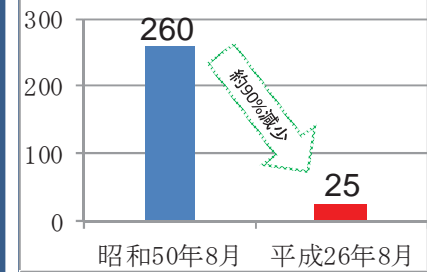
凡例  昭和50年8月台風5号
 平成26年8月台風12号



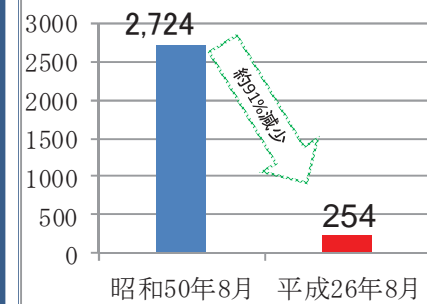
伊野雨量



浸水面積



浸水家屋



※平成26年8月台風12号における浸水家屋数は、市町村聞き取り (平成26年8月29日時点)

日下川放水路の効果について(平成26年8月台風12号)

- 日下川放水路完成前の昭和50年8月台風5号では総雨量964mm(8/16～8/18)の豪雨により、日下川周辺において、浸水面積545ha、浸水家屋780戸の被害が発生しました。
- 一方、日下川放水路完成後の平成26年8月台風12号においては、総雨量817mm(8/1～8/4:佐川観測所)の猛烈な豪雨(昭和50年8月降雨の1.3倍に相当)となりましたが、浸水面積約230ha、浸水家屋159戸と被害を大幅に軽減しました。

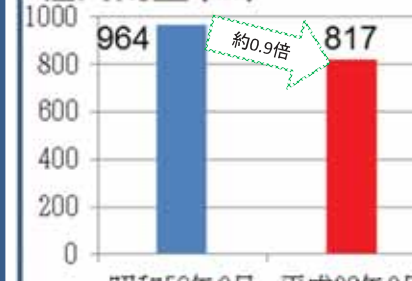
S50,H26浸水比較平面図

※写真はH26浸水

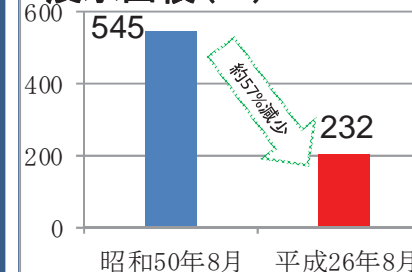
凡例 昭和50年8月台風5号
 平成26年8月台風12号



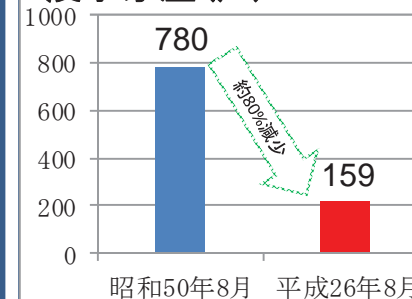
佐川雨量(mm)



浸水面積(ha)



浸水家屋(戸)



※平成26年8月台風12号における浸水家屋数は、市町村聞き取り(平成26年8月29日時点)



波介川河口導流路の効果について(平成26年8月台風12号)

○導流路完成前の平成17年9月台風14号では総雨量303mm(9/4~9/7)の豪雨により、波介川周辺において、浸水面積533ha、浸水家屋111戸の被害が発生。国道56号、(主)土佐伊野線が冠水し交通機能が麻痺するとともに、保育園、小学校といった避難弱者施設が浸水するなど市民生活に甚大な影響を及ぼしました。

○一方、導流路完成後の平成26年8月台風12号においては、総雨量657mm(8/1~8/4)の猛烈な豪雨(平成17年9月降雨の2.2倍に相当)となりましたが、浸水面積210ha、浸水家屋15戸と被害を大幅に軽減しました。

H17,H26浸水比較平面図

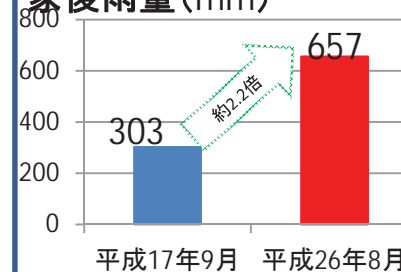
※写真はH17浸水

凡例  平成17年9月台風14号
 平成26年8月台風12号

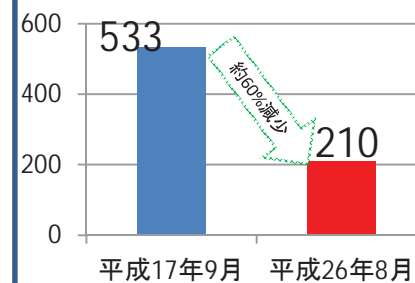


H26.8台風12号においては、国道56号、(主)土佐伊野線、小学校、保育園は被害無し

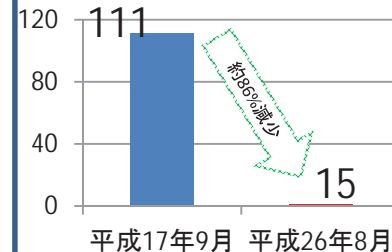
総雨量(mm)



浸水面積(ha)



浸水家屋(戸)



※平成26年8月台風12号における浸水家屋数は、市町村聞き取り(平成26年8月29日時点)

平成26年8月台風11号における
宇治川、日下川、波介川の事業効果について

(速報)

【宇治川】

- ・ 今回の豪雨と昭和50年8月台風5号の豪雨を比較すると、降雨量は同程度。
- ・ 新宇治川放水路、排水ポンプ場等の整備により、浸水面積、浸水戸数ともに約1割未満に減少。

【日下川】

- ・ 今回の豪雨と昭和46年8月台風23号の豪雨を比較すると、降雨量は同程度。
- ・ 日下川放水路等の整備により、浸水戸数を約7割に減少。

【波介川】

- ・ 今回の豪雨と平成17年9月台風14号の豪雨を比較すると、降雨量は約1.4倍。
- ・ 波介川河口導流路等の整備により、浸水面積を約4割に減少。

※本資料による数値は、現時点での速報値であり、今後修正される場合があります。
※家屋浸水被害は、8月29日時点の市町村聞き取りの数量です。

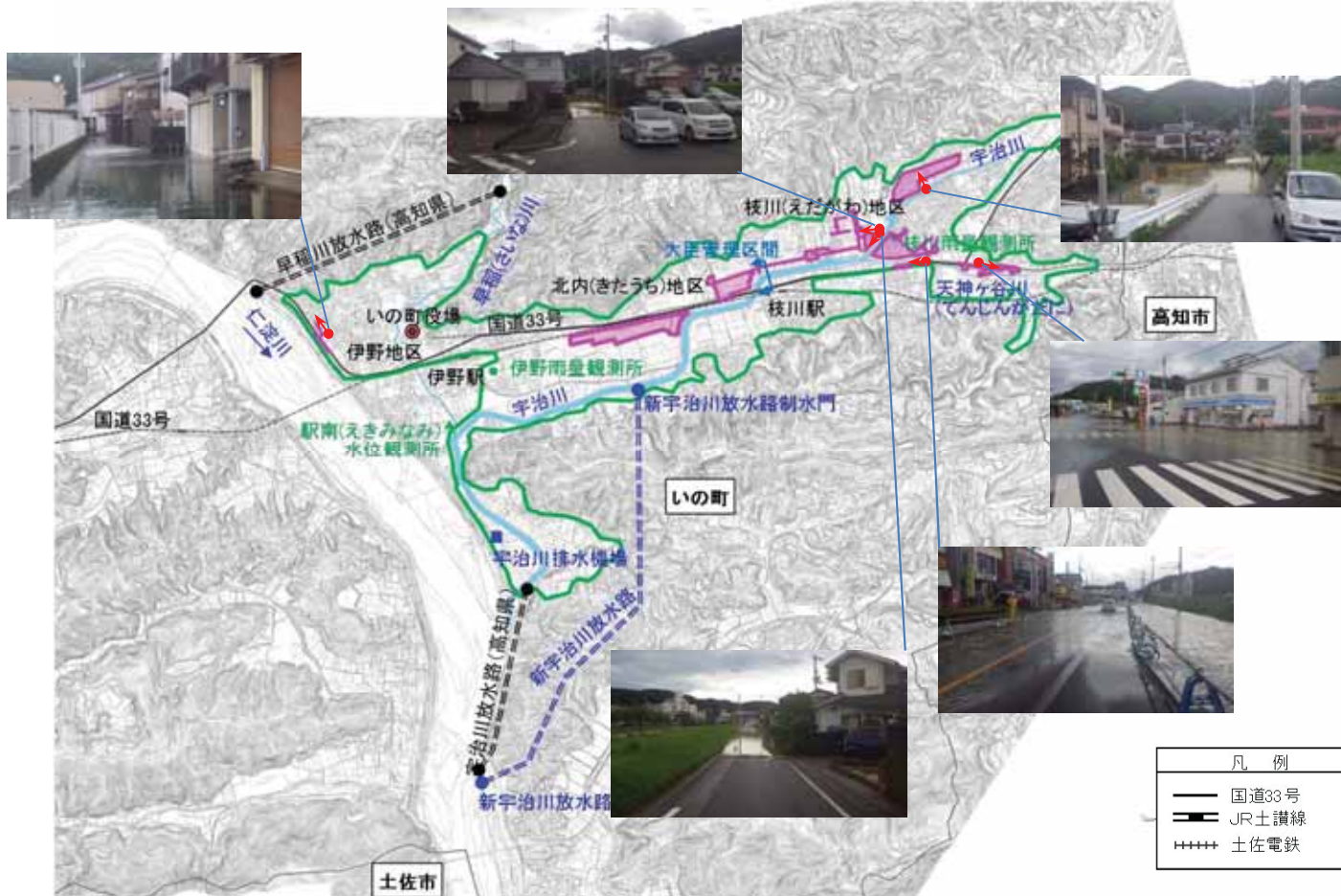
新宇治川放水路、排水ポンプ場の整備効果について(平成26年8月台風11号)

○平成26年8月台風11号においては、**2日雨量406mm**(8/8～8/10:伊野観測所)の猛烈な豪雨(昭和50年8月台風5号降雨に相当)となりましたが、**浸水面積約15ha**、**浸水家屋約30戸**と昭和50年8月台風5号に比べ被害を軽減しました。

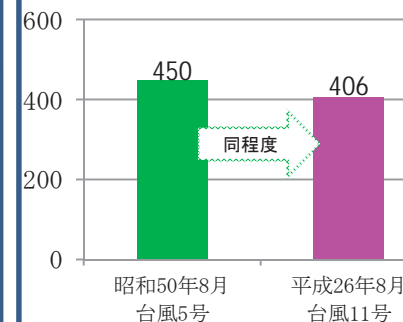
S50,H26浸水比較平面図

※写真はH26台風11号浸水

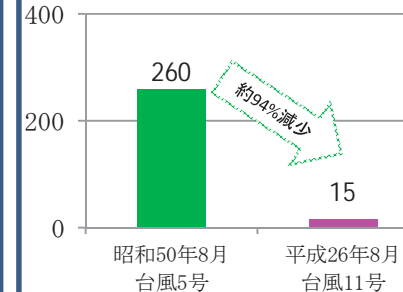
凡例 昭和50年8月台風5号
 平成26年8月台風11号



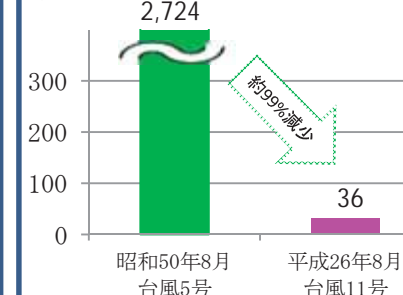
伊野雨量(mm/2日)



浸水面積(ha)



浸水家屋(戸)





※平成26年8月台風11号における浸水家屋数は、市町村間き取り(平成26年8月29日時点)

日下川放水路の効果について(平成26年8月台風11号)

○平成26年8月台風11号においては、**2日雨量385mm**(8/9～8/10:佐川観測所(国))の猛烈な豪雨(昭和46年8月台風23号降雨に相当)となりましたが、**浸水面積約210ha**、**浸水家屋約60戸**と昭和46年8月台風23号に比べ被害を軽減しました。

S50,H26浸水比較平面図

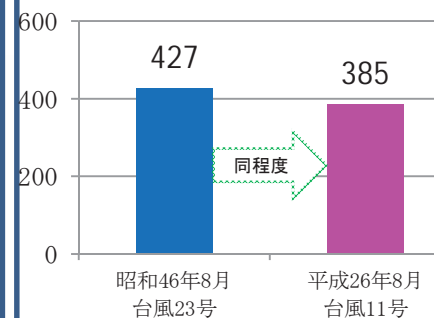
※写真はH26台風11号浸水

凡例  昭和50年8月台風5号(参考)
 平成26年8月台風11号

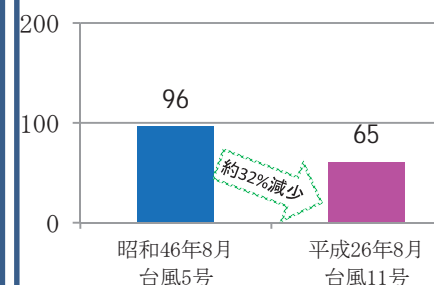
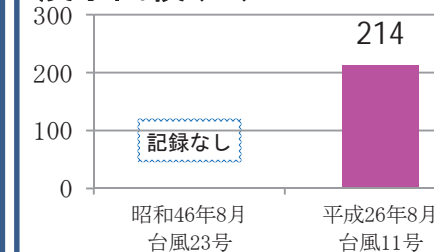
凡例
 国道33号
 JR土讃線



佐川雨量(mm/2日)



浸水面積(ha)





※平成26年8月台風11号における浸水家屋数は、市町村聞き取り(平成26年8月29日時点)

波介川河口導流路の効果について(平成26年8月台風11号)

○平成26年8月台風11号においては、**2日雨量364mm**(8/9～8/10)の猛烈な豪雨(平成17年9月台風14号降雨の1.4倍に相当)となりましたが、**浸水面積約200ha**と平成17年9月台風14号に比べ被害を軽減しました。

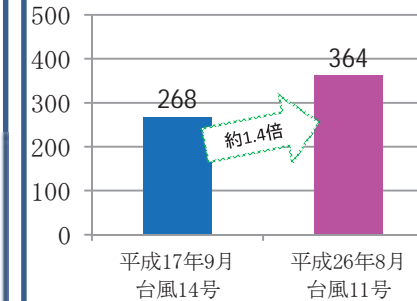
H17,H26浸水比較平面図

※写真はH26台風11号浸水

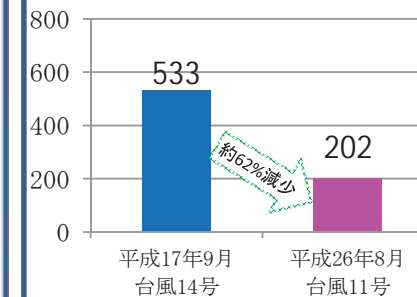
凡例  平成17年9月台風14号
 平成26年8月台風11号



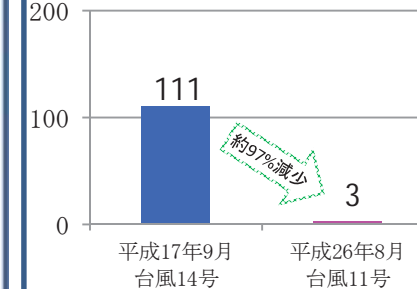
家俊雨量 (mm/2日)



浸水面積 (ha)



浸水家屋 (戸)

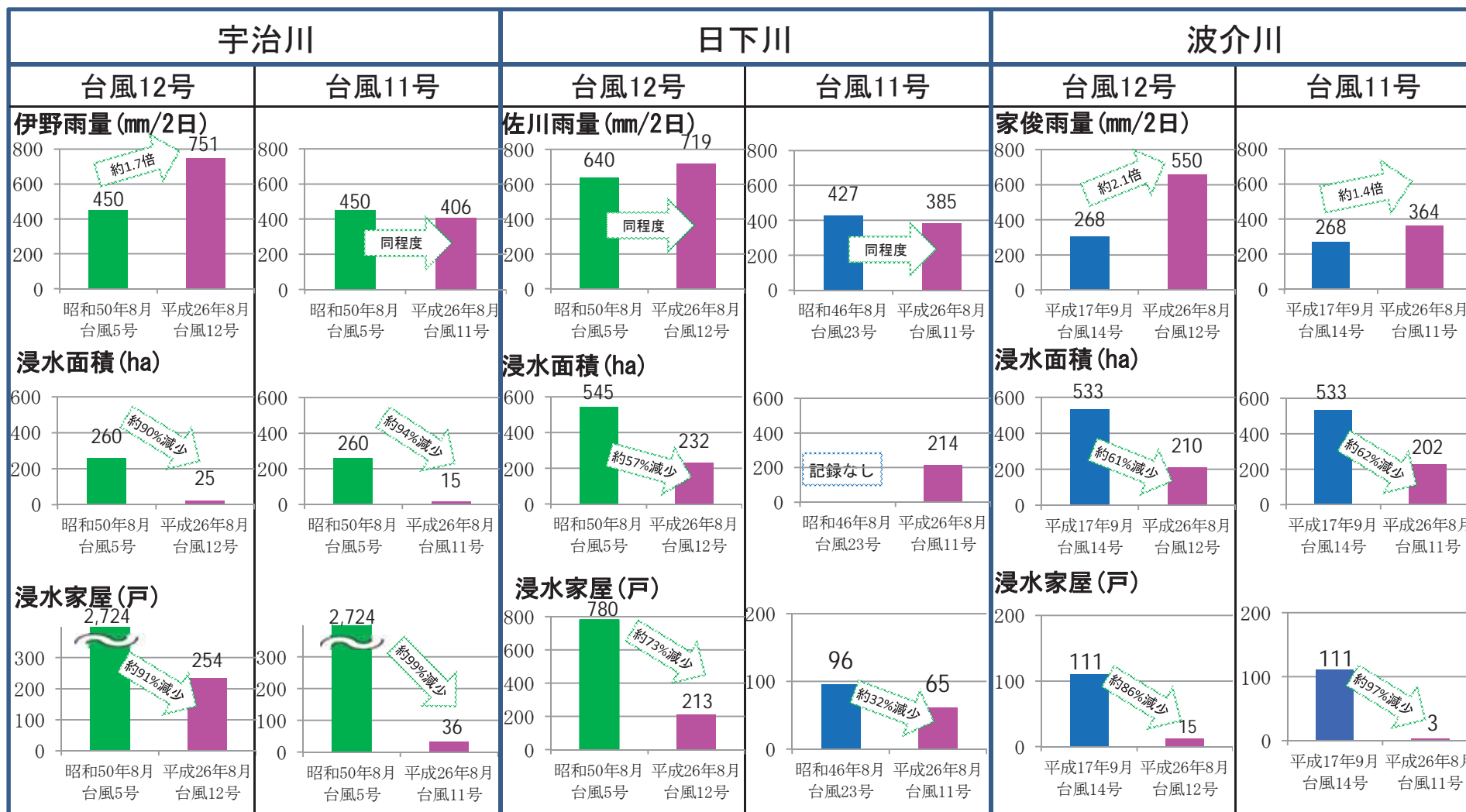


※平成26年8月台風11号における浸水家屋数は、市町村聞き取り (平成26年8月29日時点)

平成26年台風11号と台風12号の比較

参考資料

- 台風12号（8/1～8/4）は、特に下流域で記録的な豪雨を記録（下流域平均雨量926mm）
- 台風11号（8/8～8/10）は、流域平均雨量530mmを記録。仁淀川のはん濫危険水位を超過。
- 各施設とも昭和50年8月や同程度の過去の豪雨と比べ浸水被害を大幅に減少。



※平成26年8月台風12号及び台風11号における浸水家屋数は、市町村聞き取り（平成26年8月29日時点）

浸水被害状況図【平成26年8月台風12号】
仁淀川水系宇治川



-29-

- 凡例
- H26.8台風26号浸水区域
 - S50.8台風5号浸水区域
 - 国道33号
 - JR土讃線
 - 土佐電鉄

宇治川排水機場



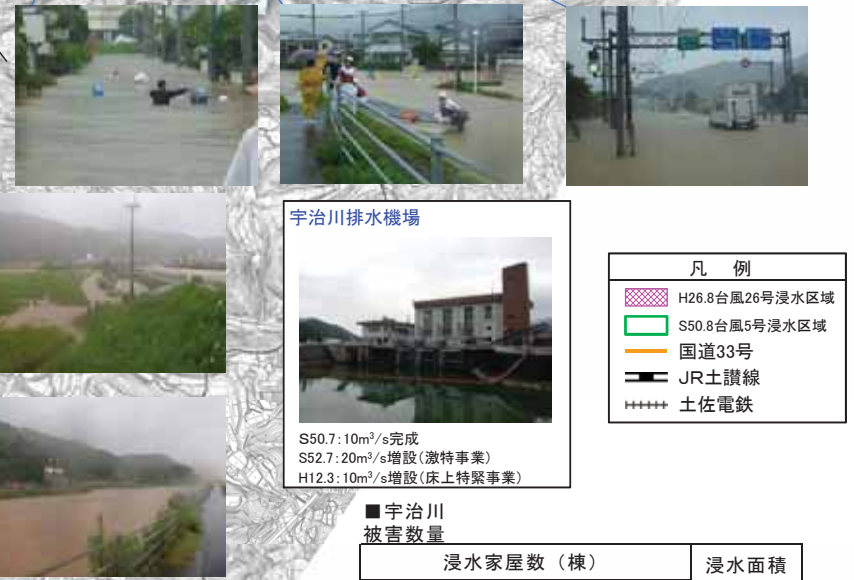
S50.7: 10m³/s完成
 S52.7: 20m³/s増設(激特事業)
 H12.3: 10m³/s増設(床上特緊事業)

■宇治川
被害数量

浸水家屋数(棟)			浸水面積 (ha)
床上	床下	合計	
143	111	254	25.0

※8月29日 17:00時点 役場調べ

【通行止・運転休止期間】
 国道33号(いの町枝川) : 8/3(11:07)~8/3(14:00) 約3時間
 JR土讃線(枝川駅) : 8/3(6:00)~8/5(11:30) 約54時間
 土佐電鉄 : 8/3(6:55)~8/4(10:08) 約27時間



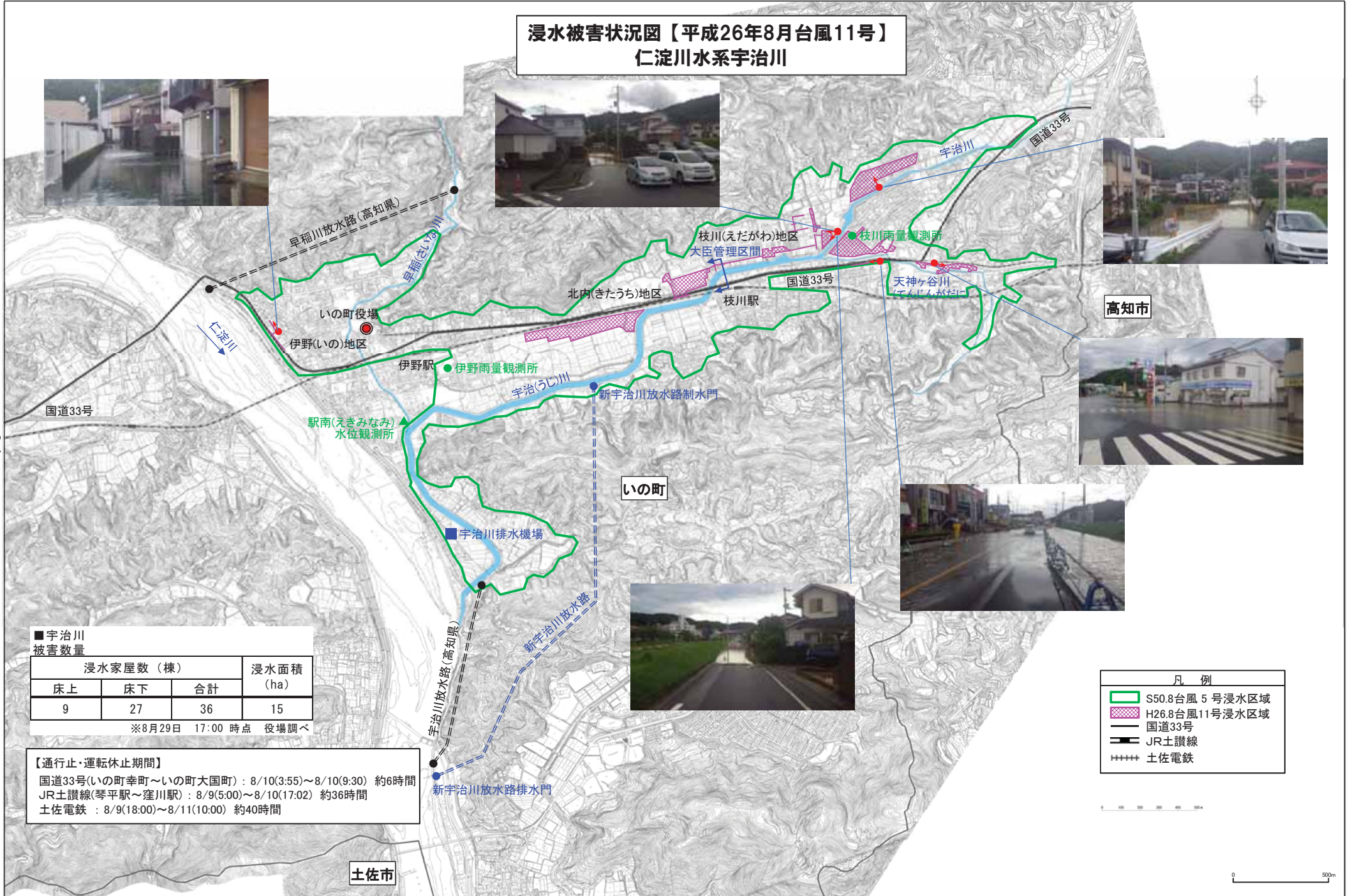
土佐市

高知市

いの町

500m

浸水被害状況図【平成26年8月台風11号】
仁淀川水系宇治川



■宇治川
被害数量

浸水家屋数 (棟)			浸水面積 (ha)
床上	床下	合計	
9	27	36	15

※8月29日 17:00 時点 役場調べ

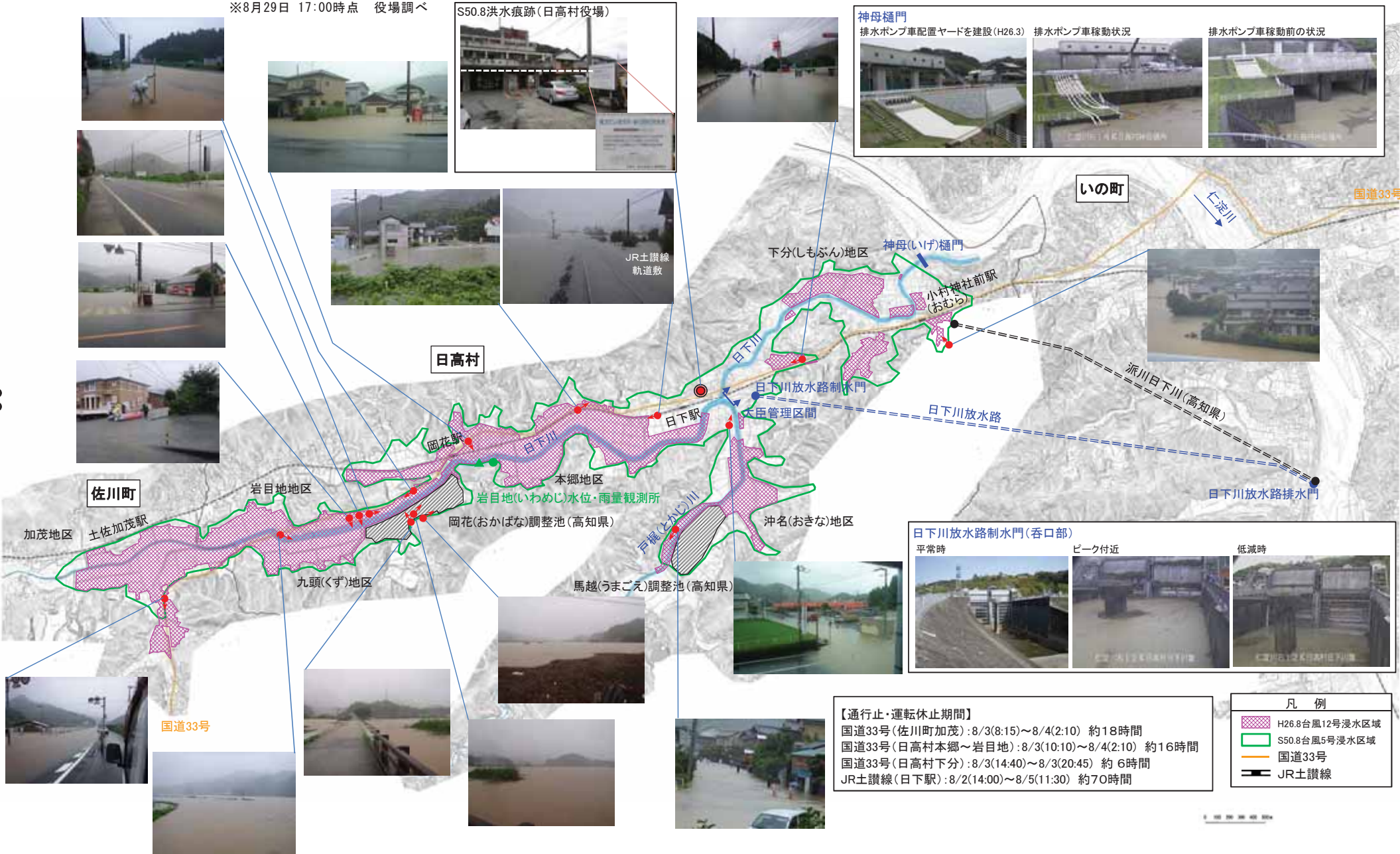
【通行止・運転休止期間】
 国道33号(いの町幸町～いの町大町) : 8/10(3:55)～8/10(9:30) 約6時間
 JR土讃線(琴平駅～窪川駅) : 8/9(5:00)～8/10(17:02) 約36時間
 土佐電鉄 : 8/9(18:00)～8/11(10:00) 約40時間

■ 日下川
被害数量

浸水家屋数 (棟)			浸水面積 (ha)
床上	床下	合計	
109	51	160	232.0

※8月29日 17:00時点 役場調べ

浸水被害状況図【平成26年8月台風12号】
仁淀川水系日下川 (くさかがわ)

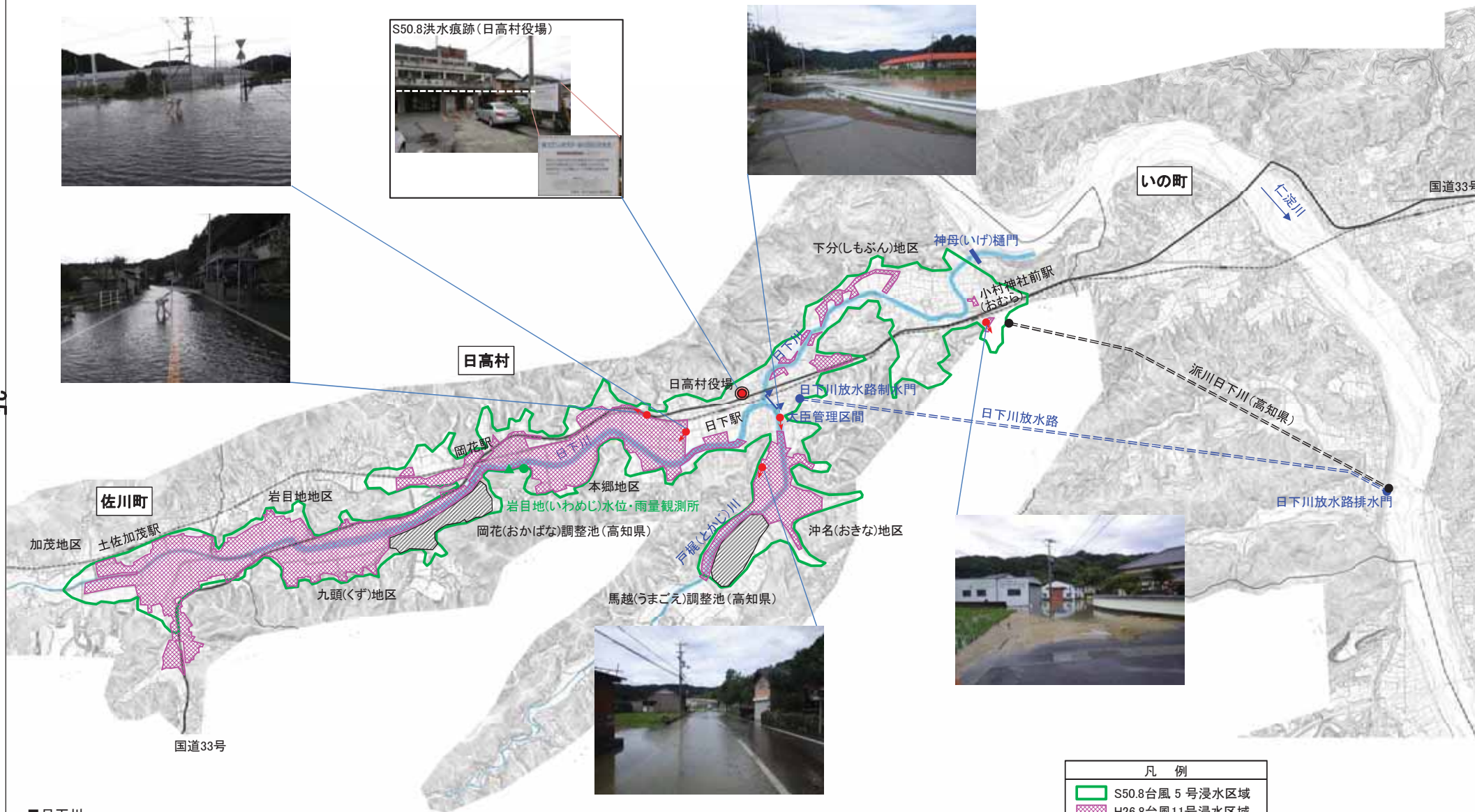


【通行止・運転休止期間】
 国道33号(佐川町加茂): 8/3(8:15)~8/4(2:10) 約18時間
 国道33号(日高村本郷~岩目地): 8/3(10:10)~8/4(2:10) 約16時間
 国道33号(日高村下分): 8/3(14:40)~8/3(20:45) 約6時間
 JR土讃線(日下駅): 8/2(14:00)~8/5(11:30) 約70時間

凡例

	H26.8台風12号浸水区域
	S50.8台風5号浸水区域
	国道33号
	JR土讃線

浸水被害状況図【平成26年8月台風11号】
仁淀川水系日下川（くさかがわ）



■ 日下川
被害数量

浸水家屋数(棟)			浸水面積 (ha)
床上	床下	合計	
18	47	65	214

※8月29日 17:00時点 役場調べ

【通行止・運転休止期間】
 国道33号(日高村本郷～佐川町加茂): 8/10(4:30)～8/10(13:00) 約8時間
 JR土讃線(琴平～窪川): 8/9(5:00)～8/10(17:02) 約36時間

凡例

- S50.8台風5号浸水区域
- H26.8台風11号浸水区域
- 国道33号
- JR土讃線

